

参考2 豊川市環境基本計画の中間見直しに向けた
市民アンケート調査

～調査結果報告（速報値）～
（令和6年7月26日版）

目 次

1. 市民アンケートの実施概要	1
2. 市民アンケートの結果	1
(1) 個人属性.....	1
(2) 環境問題への関心.....	2
(3) 関心のある環境問題の内容 (MA)	2
(4) 環境問題に対して行政が費用をかけてでも重点的に進めるべきこと	3
(5) 環境問題に対して市民が自分事として考え、取り組むべきこと	3
(5) 5年前からの環境の変化の実感	4
(5) 環境の満足度と重要度.....	4
(6) 豊川市が環境問題に対して関心の高い市であるという認識.....	6
(7) 環境保全活動の実施状況.....	6
(8) 環境保全の取組を積極的に実行していくために必要なこと	7
(9) 環境保全の取組を積極的にアピールすべき年齢層	7
(10) 環境保全の取組に参加しやすい仕組み.....	8
(11) 環境目標の今後の重要度.....	9
(12) 環境基本計画の重点施策の達成状況への評価.....	10
(13) 地球温暖化対策への関心.....	11
(14) 地球温暖化対策を進めるために取り組むべき施策.....	11
(15) 気候変動適応の認知度.....	12
(16) 気候変動に伴う災害への「適応」として思いつく具体的な対策.....	12
(17) 気候変動適応の影響を受けると思う世代.....	12
(18) カーボンニュートラルの認知度.....	13
(19) 国・県の温室効果ガスの削減目標の実現可能性.....	13
(20) 温室効果ガス排出量の削減を行う役割を担うと思う主体.....	13
(21) 温室効果ガスの削減に効果があると思う取組み.....	14
(22) 近年の環境のトピックへの関心.....	15
(23) 外来生物の認知度.....	16
(24) 地球温暖化対策に関する住宅用設備の導入状況.....	16
(25) 市内の事業者による環境保全の取組に対して、提案、期待すること等.....	17
(26) 本市の環境面からのまちづくりへの提案、期待、要望等.....	22
参考 アンケートの設問と設問の意図	31

1. 市民アンケートの実施概要

市民のアンケートの実施概要は右のとおりです。

■ アンケート調査の実施概要

項 目	概 要
調査期間	2024 年 6 月 1 日～2024 年 6 月 17 日
調査方法	18 歳以上の豊川市内在住の市民を対象として無作為抽出し、郵送で調査票を発送。 調査票記載の URL・二次元バーコードからの web フォームでの回答、または郵送返信による回収。
発送数	2,000 件
回収数	701 件（紙面 492 件、web 209 件）
回収率	35.1%

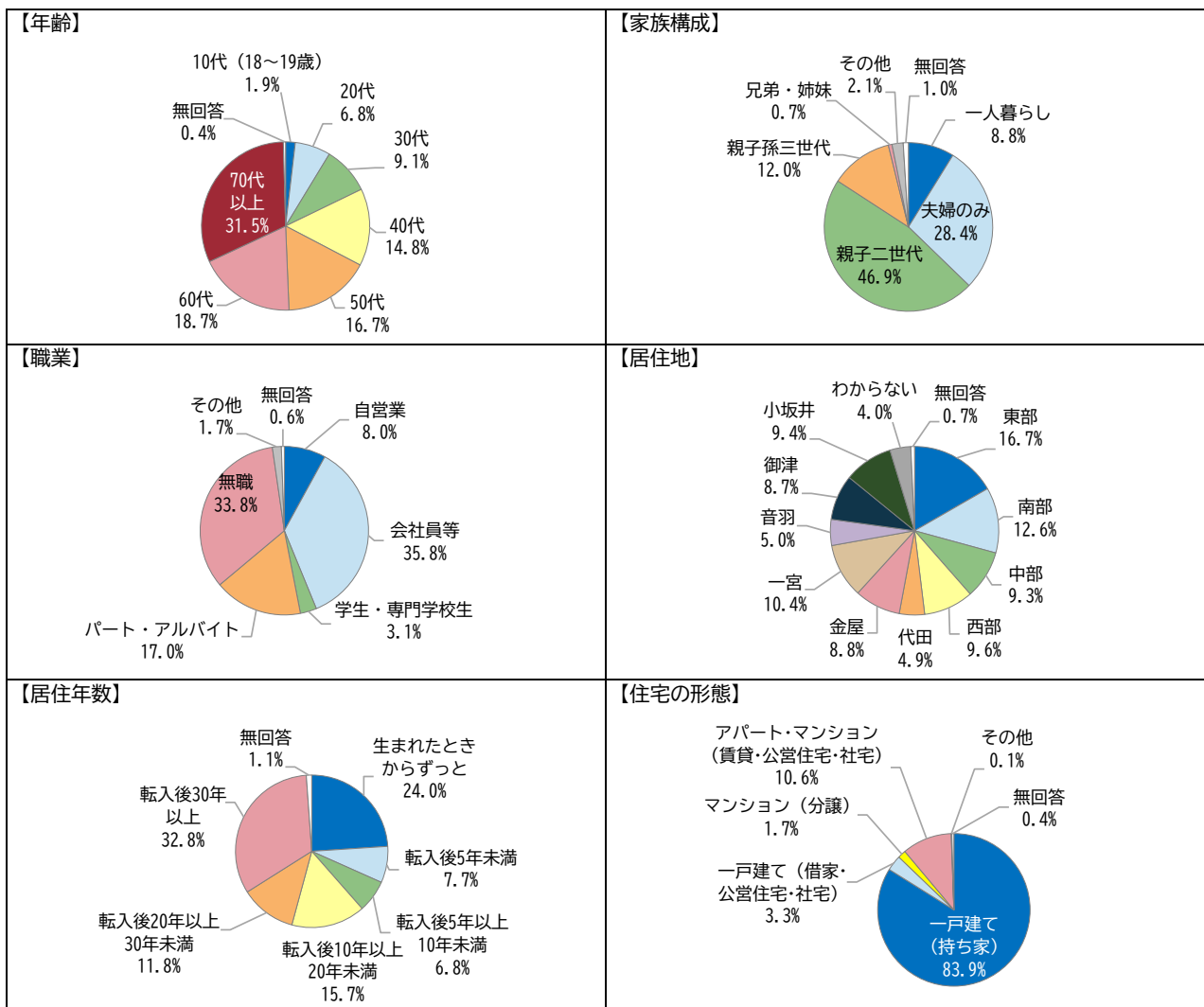
2. 市民アンケートの結果

(1) 個人属性

[単数回答]

- 年齢や家族構成等の個人属性は以下のとおりです。

(有効回答数（以下 n）：701)

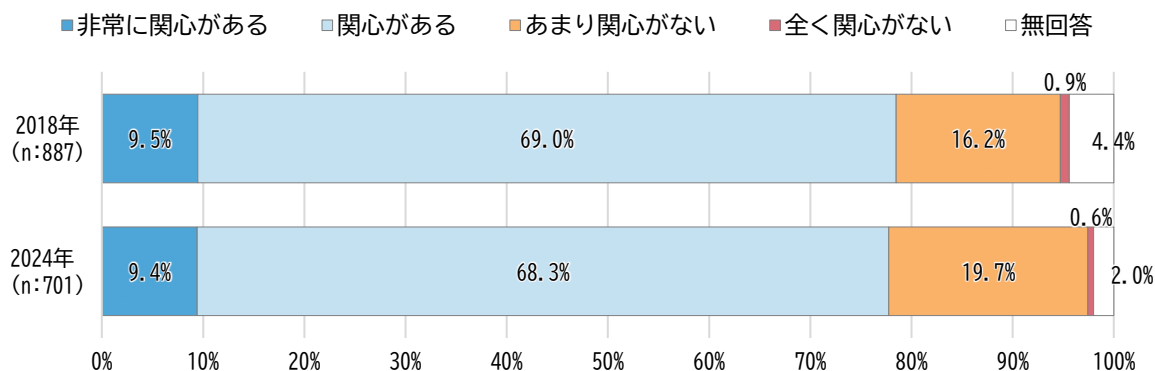


(2) 環境問題への関心

[単数回答]

- 環境問題について「非常に関心がある」が 9.4%、「関心がある」が 68.3%であり、合計 77.7%が環境問題に関心を持っています。
- 2018 年に比べて環境問題に関心を持っている市民の割合に大きな変化はありません。

■環境問題への関心（有効回答数（以下 n）：701）

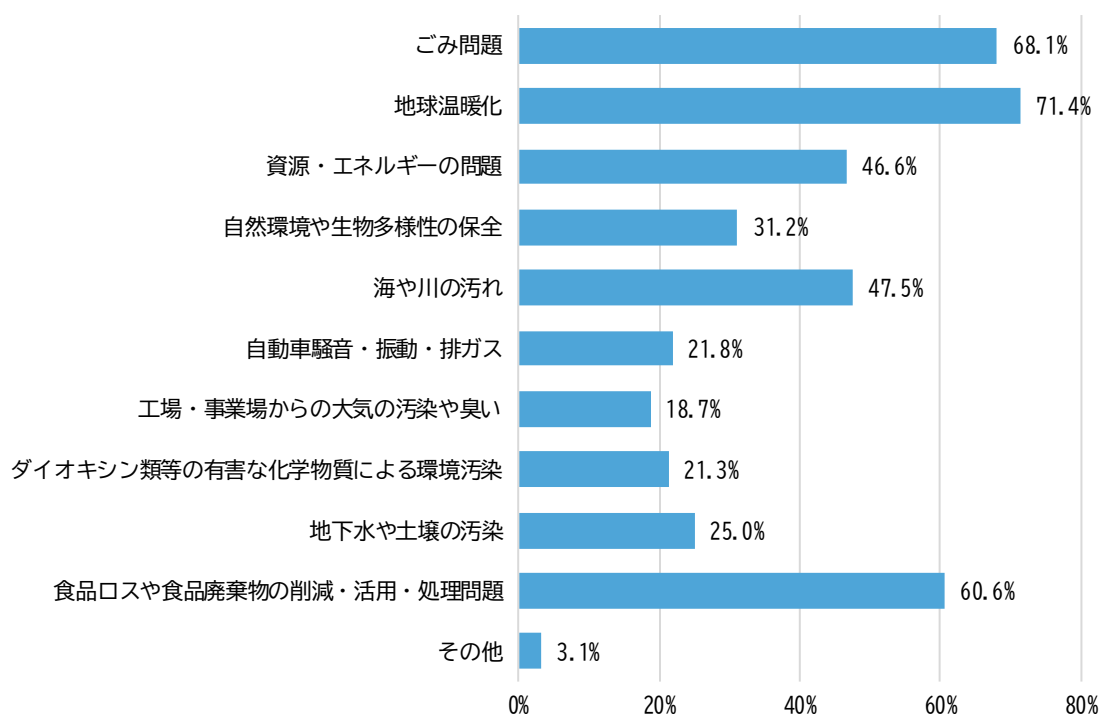


(3) 関心のある環境問題の内容 (MA)

[複数回答]

- 関心のある環境問題では「地球温暖化」が 71.4%と最も多く回答されています。
- 次いで、「ごみ問題」が 68.1%、「食品ロスや食品廃棄物の削減・活用・処理問題」が 60.6%と多く回答されています。

■関心のある環境問題の内容（n:545）

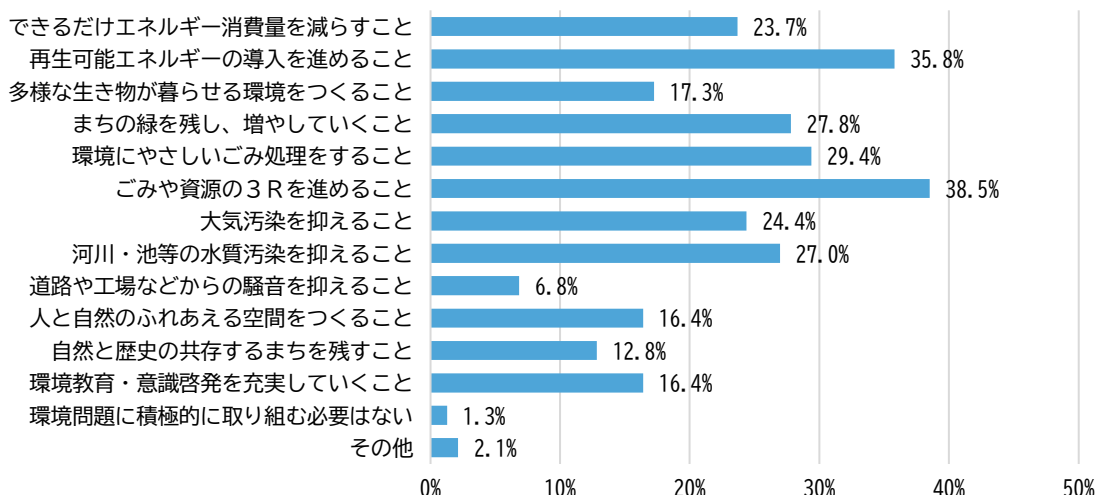


(4) 環境問題に対して行政が費用をかけてでも重点的に進めるべきこと

[複数回答]

- 色々な環境問題に対して、行政が費用をかけてでも重点的に進めるべきことでは、「ごみや資源の3Rをすすめること」が38.5%と最も多く、次いで、「再生可能エネルギーの導入を進めること」が35.8%、「環境にやさしいごみ処理をすること」が29.4%となっています。
- 「多様な生き物が暮らせる環境を作ること」や「人と自然のふれあえる環境をつくること」、「環境教育・意識啓発を充実していくこと」などの生物多様性や環境教育に関することは20%を下回っています。

■色々な環境問題に対して、行政が費用をかけてでも重点的に進めるべきこと (n:701)

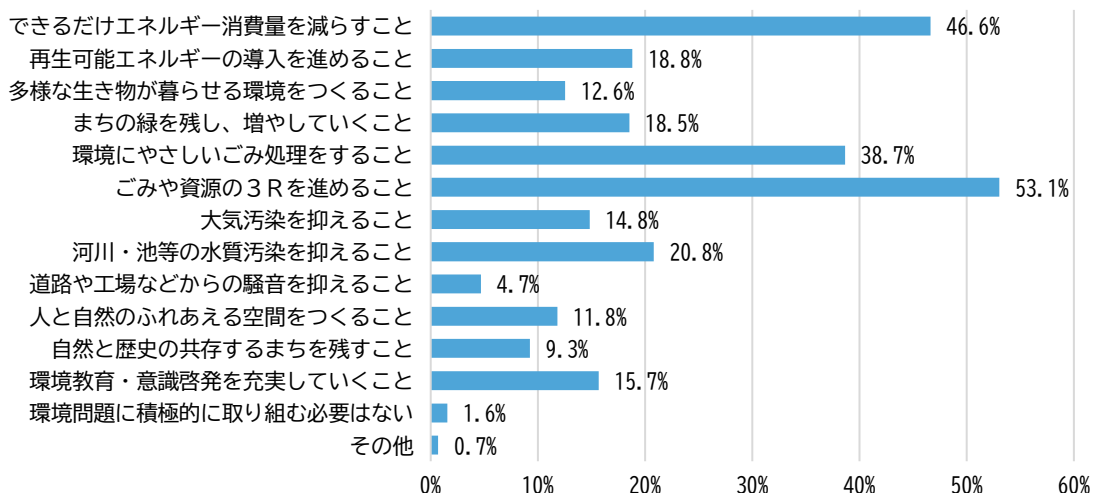


(5) 環境問題に対して市民が自分事として考え、取り組むべきこと

[複数回答]

- 色々な環境問題に対して、市民が自分事として考え、取り組むべきことでは、「ごみや資源の3Rをすすめること」が53.1%と最も多く、次いで「できるだけエネルギー消費量を減らすこと」が46.6%、「環境にやさしいごみ処理をすること」が38.7%となっています。
- 「再生可能エネルギーの導入を進めること」や「多様な生き物が暮らせる環境をつくること」、「まちの緑を残し、増やしていくこと」などの再生可能エネルギーや自然環境・生態系の保護に関することは20%を下回っています。

■色々な環境問題に対して、市民が自分事として考え、取り組むべきこと (n:701)

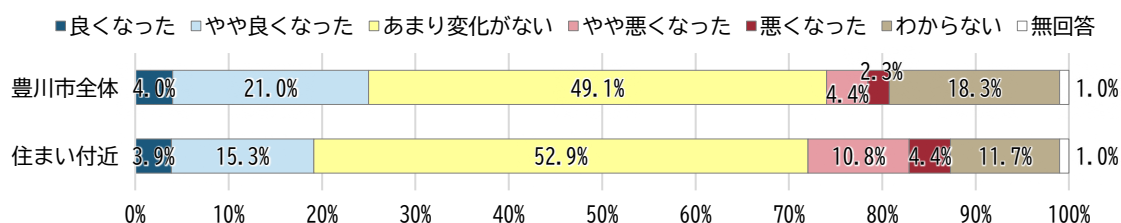


(5) 5年前からの環境の変化の実感

[単数回答]

- 豊川市全体の環境の変化でも住まい付近の環境の変化でも、5年前からの環境の変化については「あまり変化がない」という回答が半数近くを占めています。

■5年前からの環境の変化の実感 (n:492)

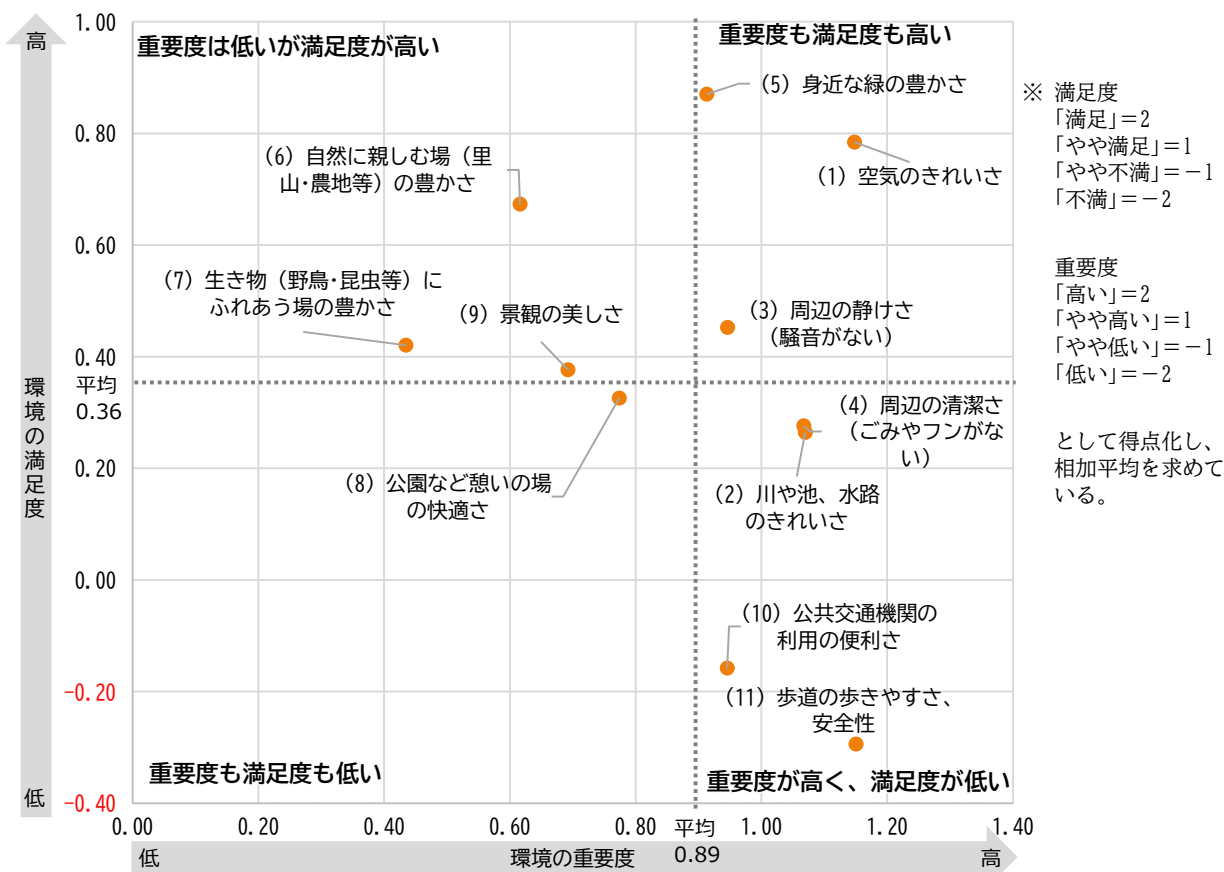


(5) 環境の満足度と重要度

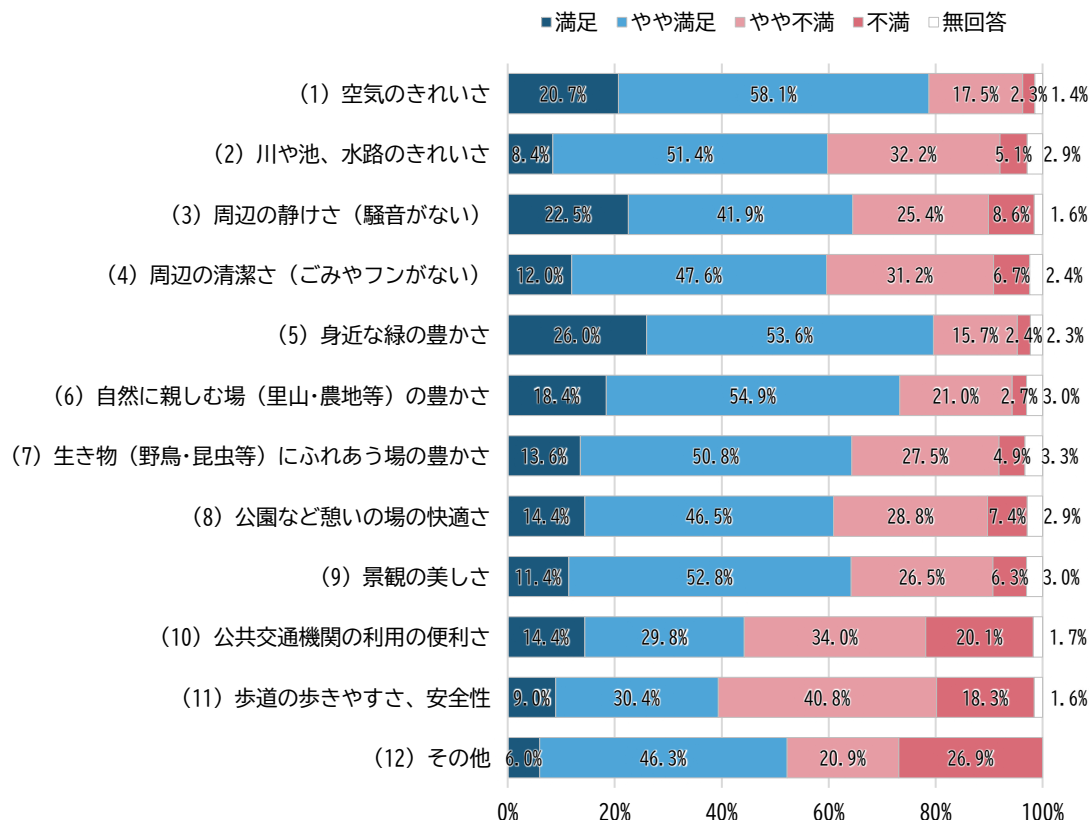
[単数回答]

- 『(1)空気のきれいさ』や『(3)周辺の静けさ』、『(5)身近なみどりの豊かさ』は重要度も満足度も高い状況にあります。
- 『(2)川や池、水路のきれいさ』や『(4)周辺の清潔さ』、『(10)公共交通機関の利用の便利さ』、『(11)歩道の歩きやすさ、安全性』は重要だと考えられている一方で、満足度が低い状況にあります。
- 『(6)自然に親しむ場の豊かさ』や『(7)生き物にふれあう場の豊かさ』は満足度が高いものの他の項目に比べて、あまり重要でないと考えられています。

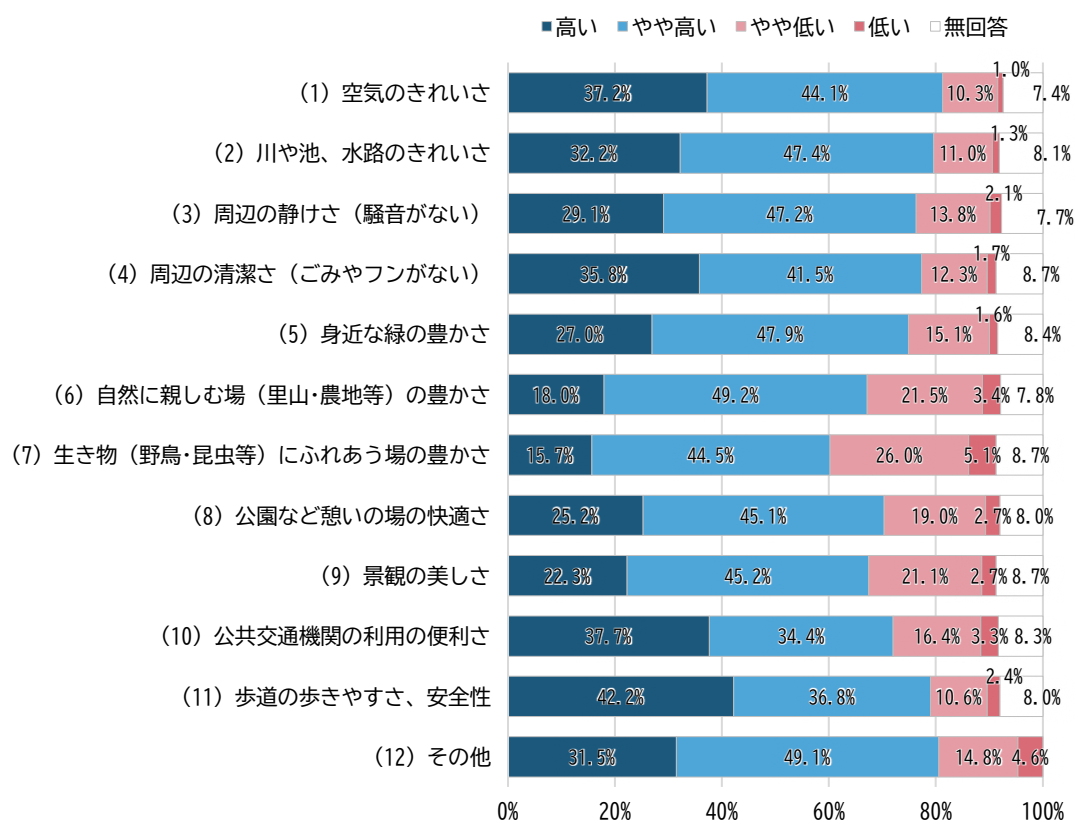
■環境の満足度と重要度



■参考：環境の満足度（n:701）



■参考：環境の重要度（n:492）

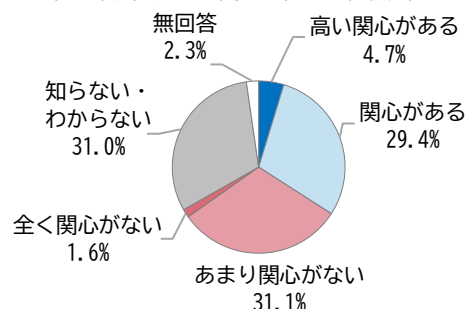


(6) 豊川市が環境問題に対して関心の高い市であるという認識

[単数回答]

- 豊川市が環境問題に対して関心の高い市であるかについては「高い関心がある」が 4.7%、「関心がある」が 29.4%と合わせて 34.1%が、環境問題に対して関心がある市であると思っています。
- 「あまり関心がない」市であると思う割合が 31.1%と最も大きな割合を占めています。

■豊川市の環境問題への関心の高さの認識 (n:701)

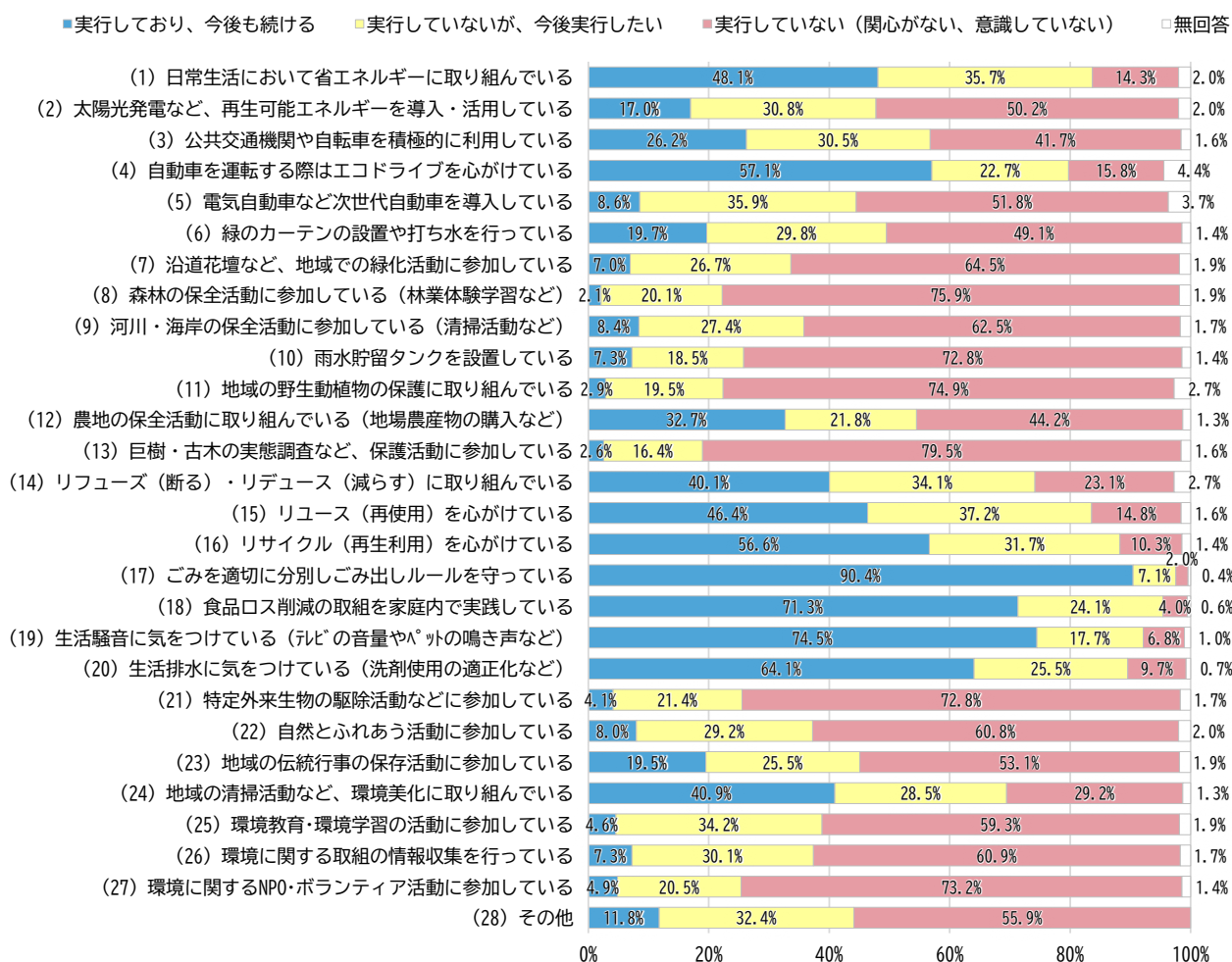


(7) 環境保全活動の実施状況

[単数回答]

- 『(17)ごみを適切に分別しごみ出しルールを守っている』などのごみに関する取組や『(19)生活騒音に気をつけている』などの暮らしでの公害対策は「実行しており、今後も続ける」が多く回答されています。
- 『(2)太陽光発電など、再生可能エネルギーを導入・活用している』や『(5)電気自動車など次世代自動車を導入している』は実施している割合が低い状況にあります。

■環境保全活動の実施状況 (n:701)

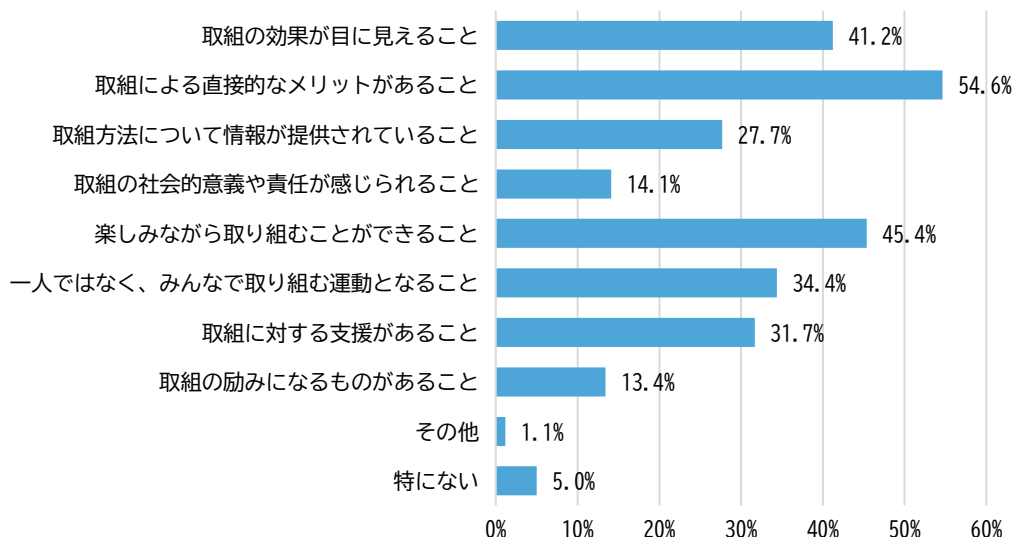


(8) 環境保全の取組を積極的に実行していくために必要なこと

[複数回答]

- 「取組による直接的なメリットがあること」が54.6%と最も多く回答されています。
- 次いで、「楽しみながら取り組むことができること」が45.4%、「取組の効果が目に見えること」が41.2%と多く回答されています。

■環境保全の取組を積極的に実行していくために必要なこと (n:701)

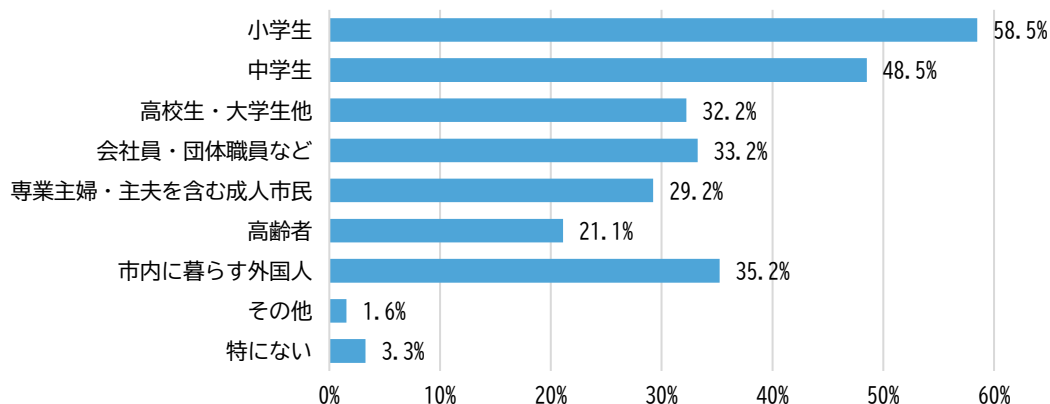


(9) 環境保全の取組を積極的にアピールすべき年齢層

[複数回答]

- 環境保全の取組を広げていくために積極的にアピールすべき年齢層として「小学生」が58.5%、「中学生」が48.5%と若年層にアピールすべきという回答が多くなっています。
- 「市内に暮らす外国人」が35.2%と外国人にもアピールすべきという意見がみられます。

■環境保全の取組を積極的にアピールすべき年齢層 (n:701)

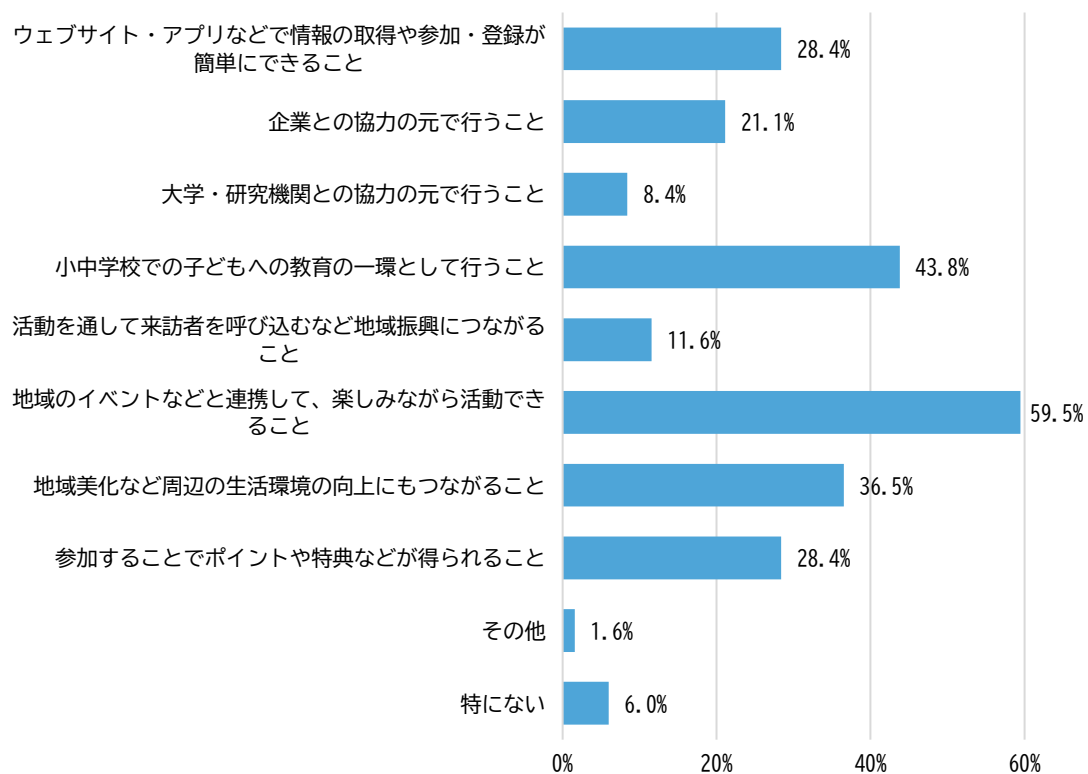


(10) 環境保全の取組に参加しやすい仕組み

[単数回答]

- 「地域のイベントなどと連携して、楽しみながら活動できること」が 59.5%と最も多く、次いで「小中学校での子どもへの教育の一環として行うこと」が 43.8%、「地域美化など周辺の生活環境の向上にもつながること」が 36.5%と多くなっています。
- 他分野の取組と合わせて環境保全の取組にも参加できる方式であると、環境保全活動に参加しやすいものと考えられます。

■環境保全の取組に参加しやすい仕組み（n:701）

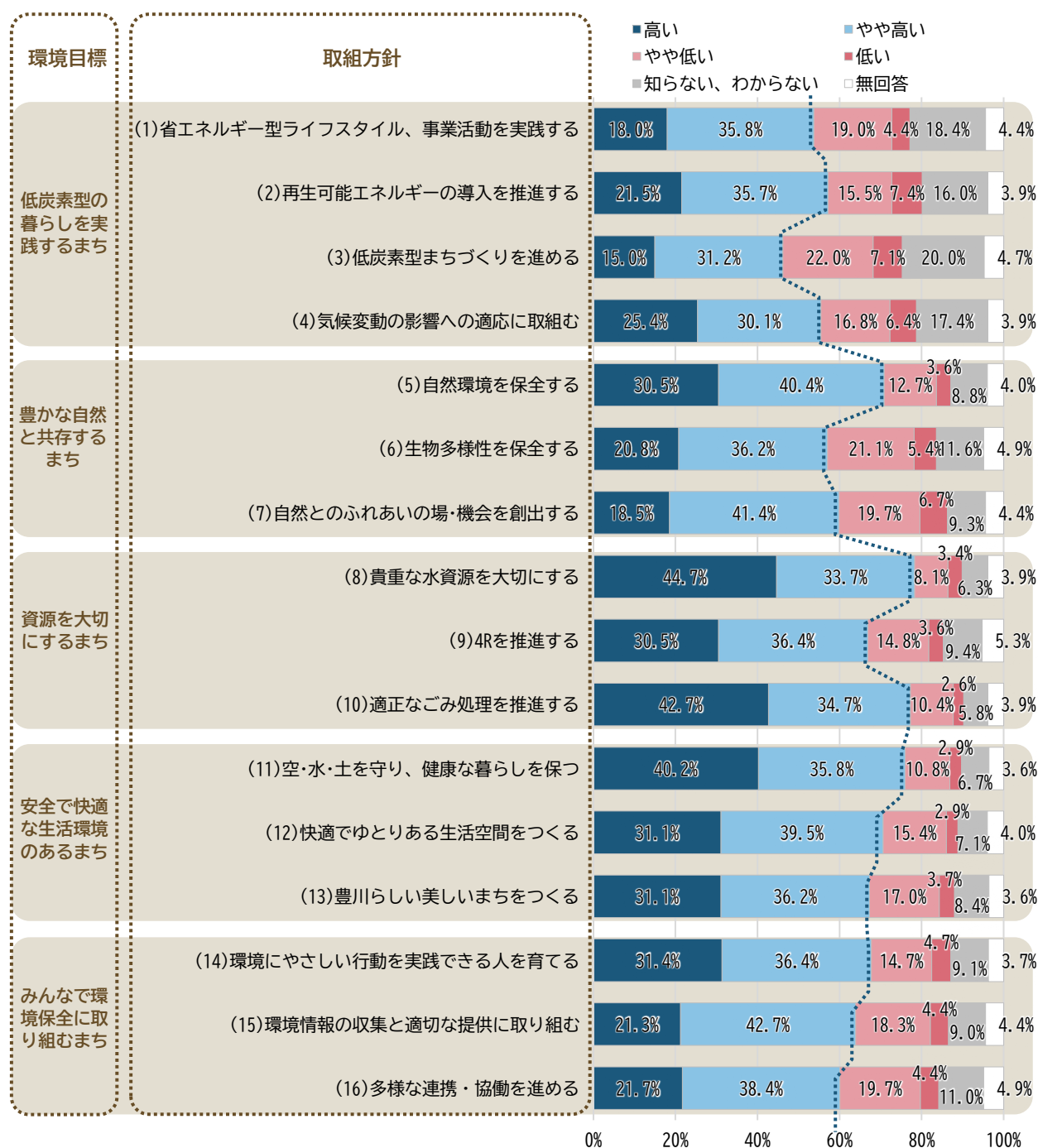


(11) 環境目標の今後の重要度

[単数回答]

- 現行計画の環境目標のうち『資源を大切にすまち』や『安全で快適な生活環境のあるまち』の取組方針は重要度が高く評価されています。
- 環境目標『低炭素型の暮らしを实践するまち』の『(3)低炭素型のまちづくりをすすめる』や環境目標『豊かな自然と共存するまち』の『(6)生物多様性を保全する』は他の取組方針と比べて、重要度が低いと考えられています。
- 環境目標『低炭素型の暮らしを实践するまち』の取組方針は他の取組方針に比べて「知らない、わからない」の割合が高くなっています。

■環境基本計画に関する環境目標についての今後の重要度 (n:701)

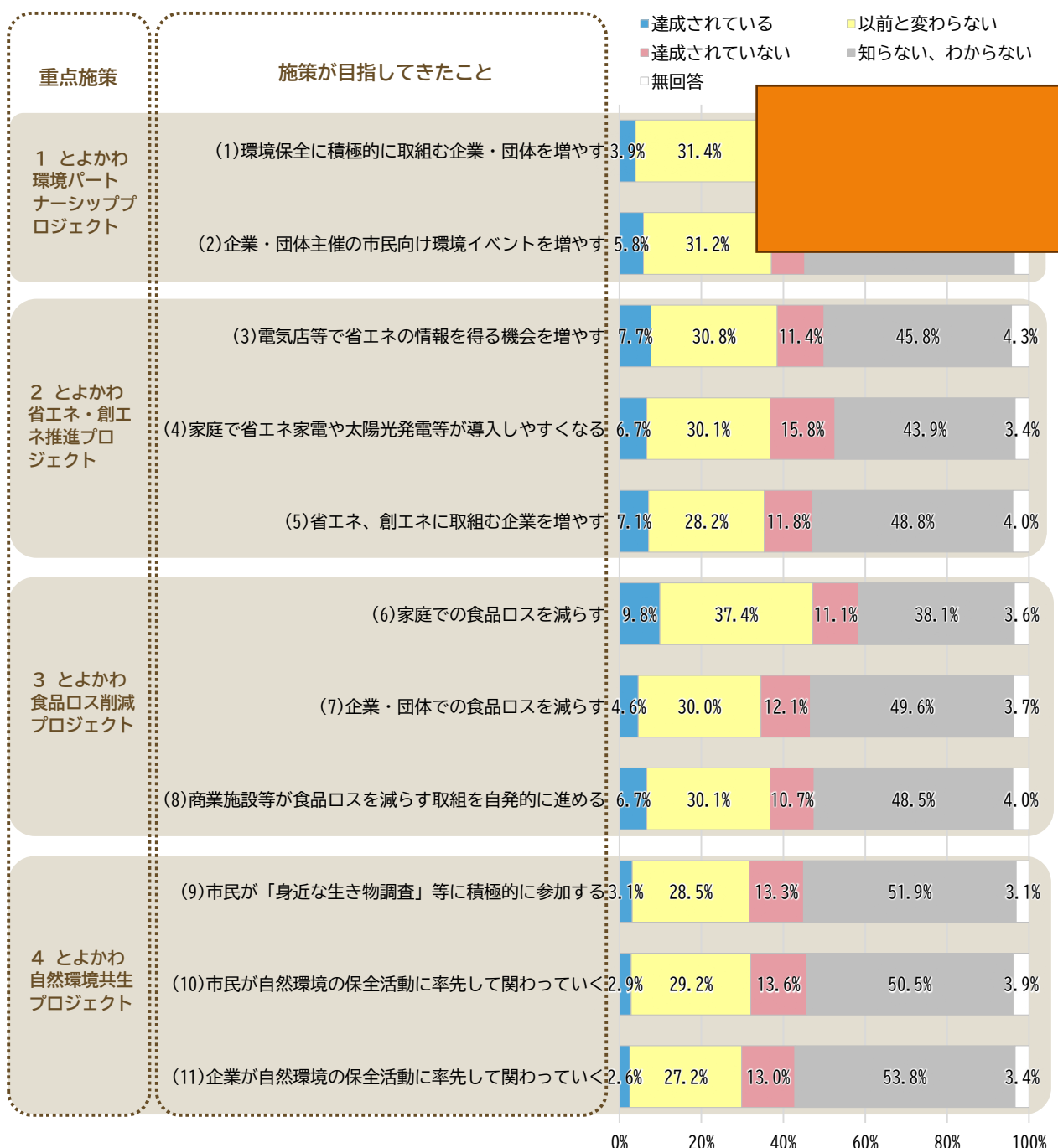


(12) 環境基本計画の重点施策の達成状況への評価

[単数回答]

- 重点施策の達成状況については、重点施策と施策が目指してきたことの内容によらず「知らない、わからない」が半数前後を占めています。
- 「達成されている」の割合は、全ての項目で10%を下回っています。

■環境基本計画の重点施策の達成状況への評価 (n:492)

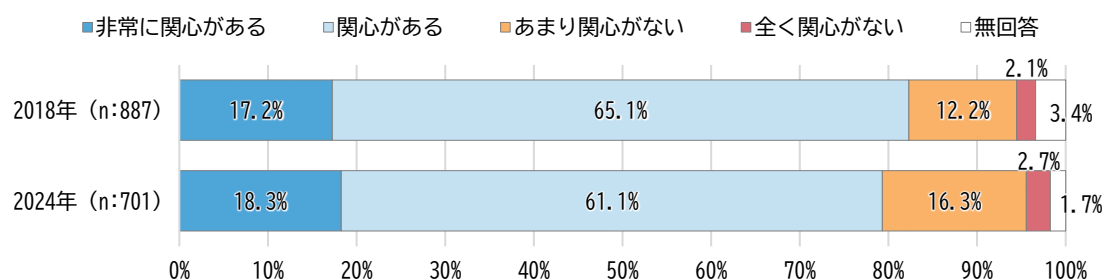


(13) 地球温暖化対策への関心

[単数回答]

- 地球温暖化対策への関心について「非常に関心がある」が18.3%、「関心がある」が61.1%と合計で79.4%が地球温暖化対策に関心を持っています。
- 2018年の「非常に関心がある」と「関心がある」の合計が82.3%となっており、2024年は2018年に比べて地球温暖化対策に関心のある市民の割合が低下しています。

■地球温暖化対策への関心 (n:701)

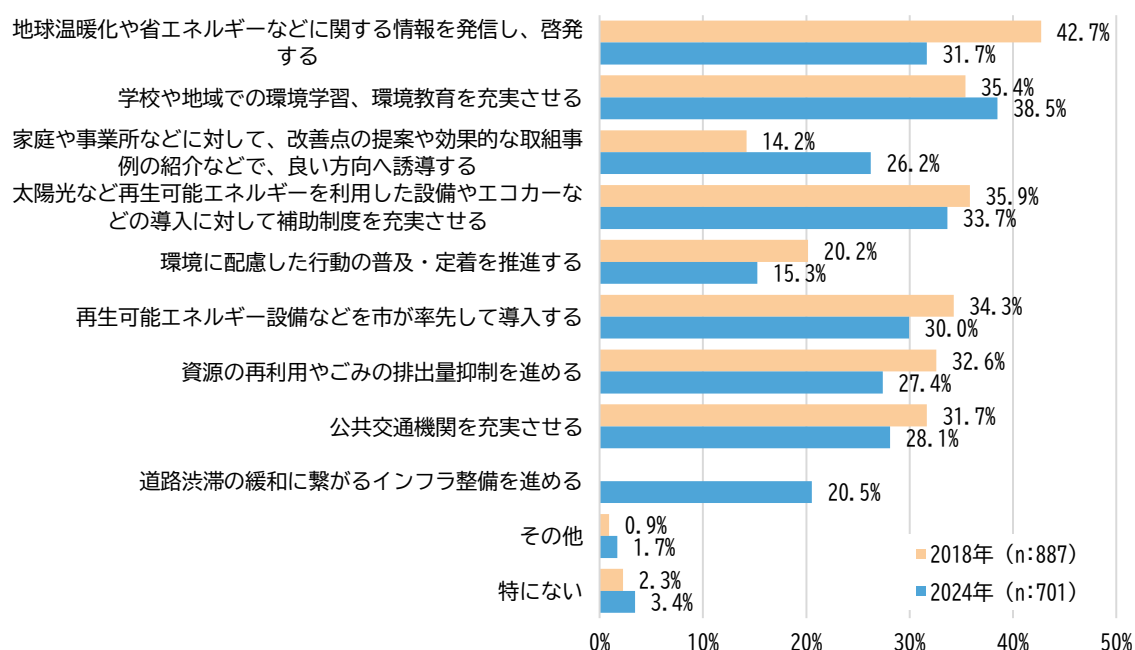


(14) 地球温暖化対策を進めるために取り組むべき施策

[複数回答]

- 地球温暖化対策を進めるために取り組むべき施策では「学校や地域での環境学習、環境教育を充実させる」が38.5%と最も多く回答されました。
- 次いで「太陽光など再生可能エネルギーを利用した設備やエコカーなどの導入に対して補助制度を充実させる」が33.7%、「地球温暖化や省エネルギーなどに関する情報を発信し、啓発する」が31.7%と多く回答されています。
- 2018年に比べて、「学校や地域での環境学習、環境教育を充実させる」や「家庭や事業所などに対して、改善点の提案や効果的な取組事例の紹介などで、良い方向へ誘導する」が増加しています。

■地球温暖化対策を進めるために取り組むべき施策

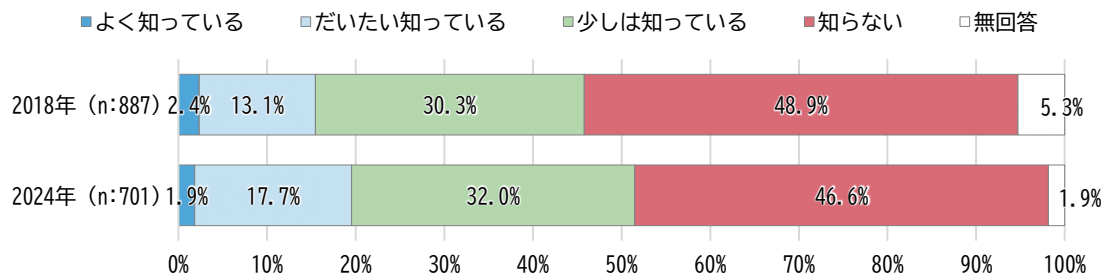


(15) 気候変動適応の認知度

[単数回答]

- 気候変動の「適応」の考え方については「よく知っている」が 1.9%、「だいたい知っている」が 17.7%、「少しは知っている」が 32.0%と合計で 51.6%の市民が「適応」の考え方を市っています。
- 2018 年の調査での「適応」の考え方を知っている市民の割合は 45.8%となっており、2018 年調査に比べ、認知度が向上しています。

■「適応」の考え方の認知度 (n:492)

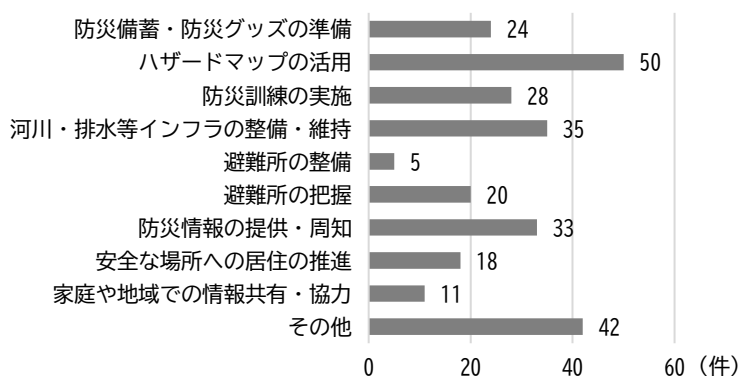


(16) 気候変動に伴う災害への「適応」として思いつく具体的な対策

[自由回答]

- 回答者の 239 名から自由回答を得られました。
- 回答された内容を分類するとハザードマップを確認するなど、ハザードマップを活用して災害に備えることが多く回答されました。
- 他にも、堤防等のハード整備を求めることや排水溝の清掃など、河川・排水等のインフラ整備を求める意見もみられました。

■気候変動への「適応」として思いつく具体的な対策 (n:239)

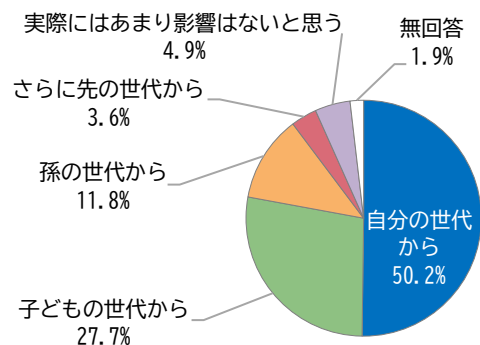


(17) 気候変動適応の影響を受けると思う世代

[単数回答]

- 気候変動の影響を受けると思う世代としては「自分の世代から」が 50.2%と最も多く回答されています。
- 次いで、「子どもの世代から」が 27.7%となっています。

■気候変動適応の影響を受けると思う世代 (n:701)

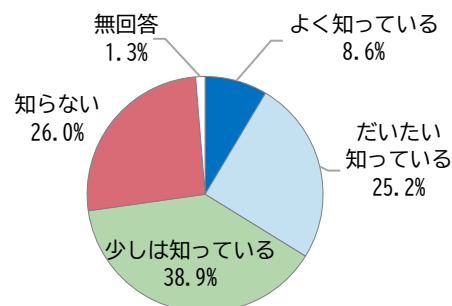


(18) カーボンニュートラルの認知度

[単数回答]

- 「カーボンニュートラル」の認知度は「よく知っている」が8.6%、「だいたい知っている」が25.2%、「少しは知っている」が38.9%と合計72.7%が知っていると回答しています。

■カーボンニュートラルの認知度 (n:701)

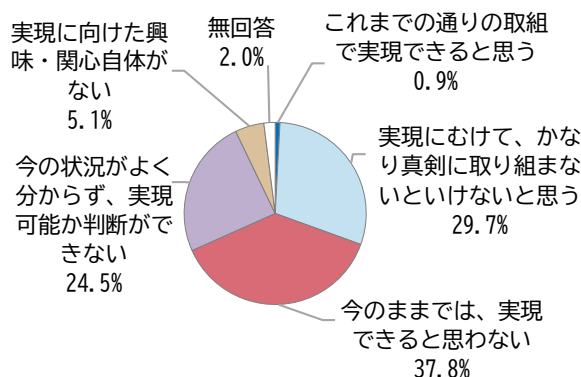


(19) 国・県の温室効果ガスの削減目標の実現可能性

[単数回答]

- 国・県の『2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度比で46.0%削減する』という目標については「今のままでは、実現できると思わない」が37.8%と最も多く、次いで「実現にむけて、かなり真剣に取り組まないといけないと思う」が29.7%となっています。
- 「今の状況がよく分からず、実現可能か判断ができない」という回答も24.5%と多くみられます。

■温室効果ガスの削減目標の実現可能性 (n:701)

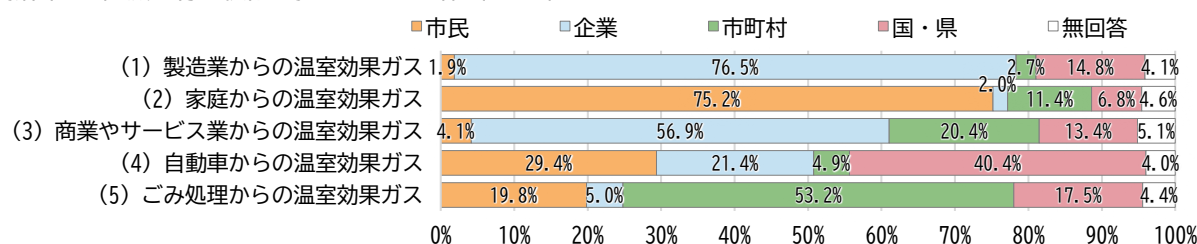


(20) 温室効果ガス排出量の削減を行う役割を担うと思う主体

[単数回答]

- 『(1)製造業からの温室効果ガス』の削減では「企業」が76.5%と最も多く回答されています。
- 『(2)家庭からの温室効果ガス』の削減では「市民」が75.2%と最も多く回答されています。
- 『(3)商業やサービス業からの温室効果ガス』の削減では「企業」が56.9%と最も多く、次いで「市町村」が20.4%、「国・県」が13.4%となっています。
- 『(4)自動車からの温室効果ガス』の削減では「国・県」が40.4%と最も多く、自動車利用の主体である「市民」は29.4%、「企業」は21.4%にとどまっています。
- 『(5)ごみ処理からの温室効果ガス』の削減では「市町村」が53.2%と最も多く、次いで「市民」が19.8%となっています。

■排出量の削減を行う役割を担うと思う主体 (n:701)

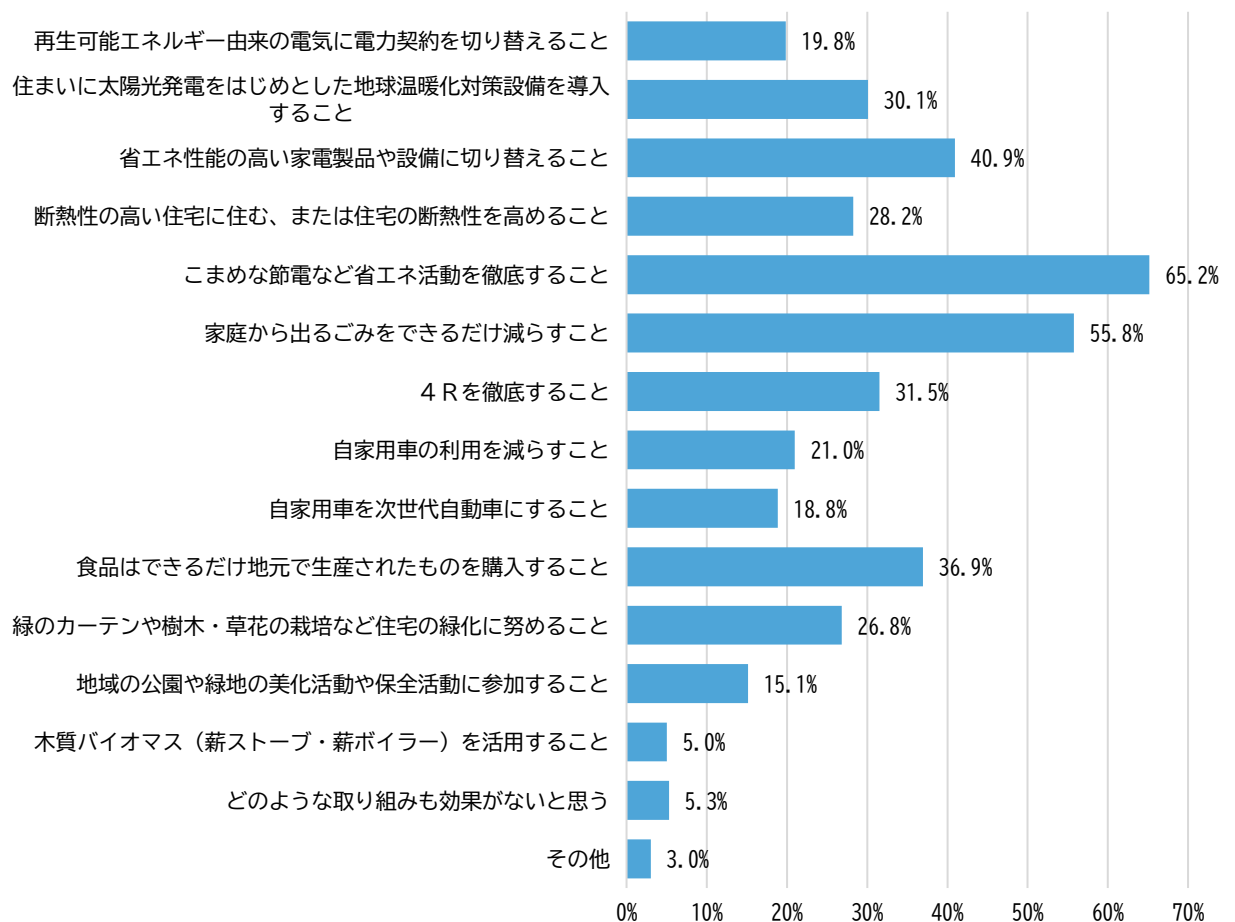


(21) 温室効果ガスの削減に効果があると思う取組み

[複数回答]

- 「こまめな節電など省エネ活動を徹底すること」が65.2%と最も多く回答されています。
- 次いで「家庭から出るごみを出来るだけ減らすこと」が55.8%、「省エネ性能の高い家電製品や設備に切り替えること」が40.9%、「食品はできるだけ地元で生産されたものを購入すること」が36.9%となっています。
- 「再生可能エネルギー由来の電気に電力契約を切り替えること」は19.8%、「住まいに太陽光発電をはじめとした地球温暖化対策設備を導入すること」は30.1%、「自家用車を次世代自動車にすること」は18.8%と脱炭素に向けた技術の導入を効果があると回答する人は、省エネやごみ削減の取組に比べて少なめです。

■温室効果ガスの削減に効果があると思う取組み（n:701）

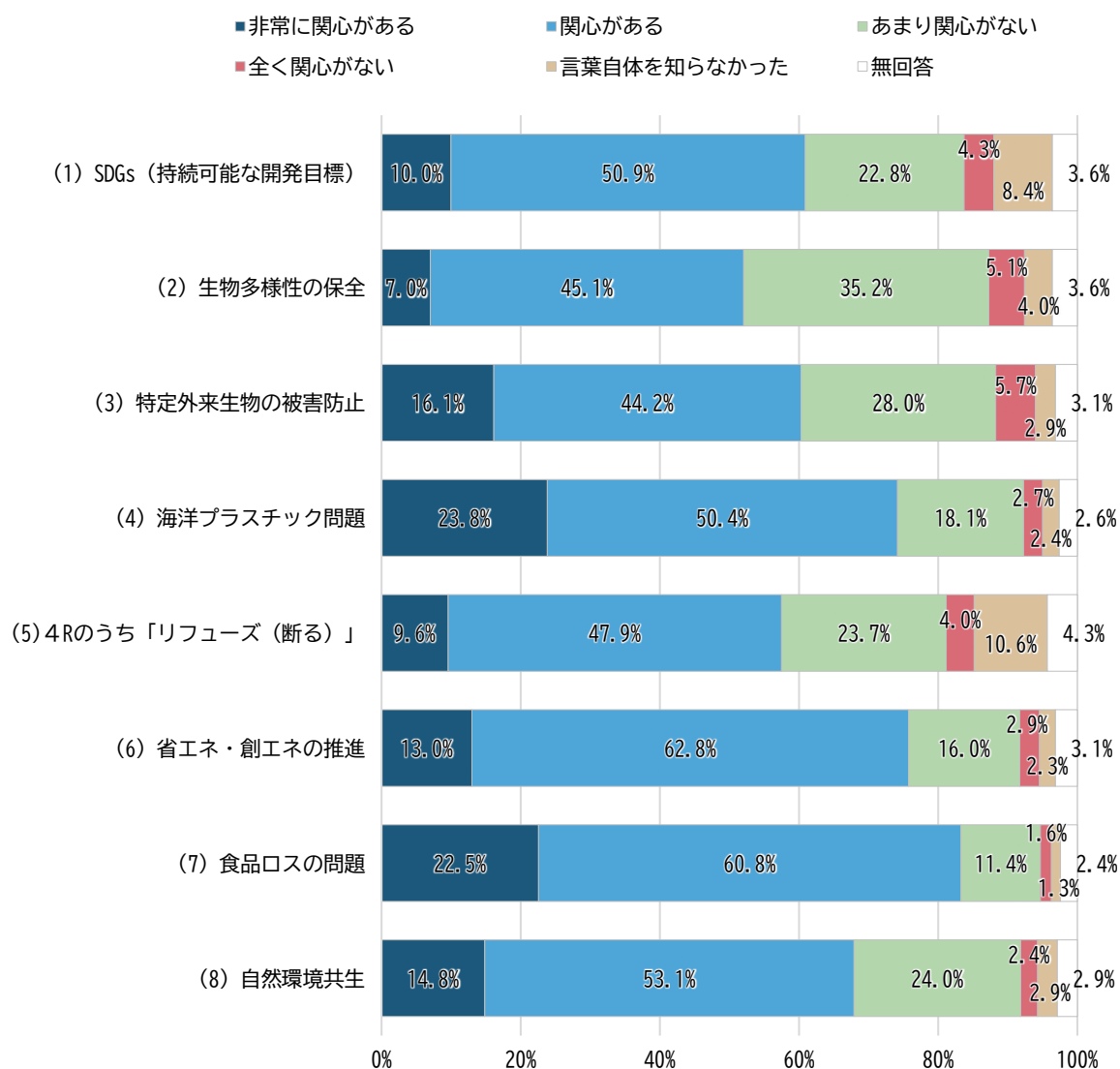


(22) 近年の環境のトピックへの関心

[単数回答]

- 近年の環境のトピックについて、「言葉自体を知らなかった」は多くとも『(5) 4 Rのうちリフューズ（断る）』の10.6%にとどまっています。
- 「非常に関心がある」と「関心がある」の合計が最も多いのは『(7)食品ロスの問題』で83.3%となっており、次いで『(6)省エネ・創エネの推進』、『(4)海洋プラスチックの問題』が75%前後となっています。
- 『(2)生物多様性の保全』は「非常に関心がある」と「関心がある」の合計が52.1%となっており、他のトピックに比べて関心が低くなっています。

■環境に関するトピックへの関心（n:701）

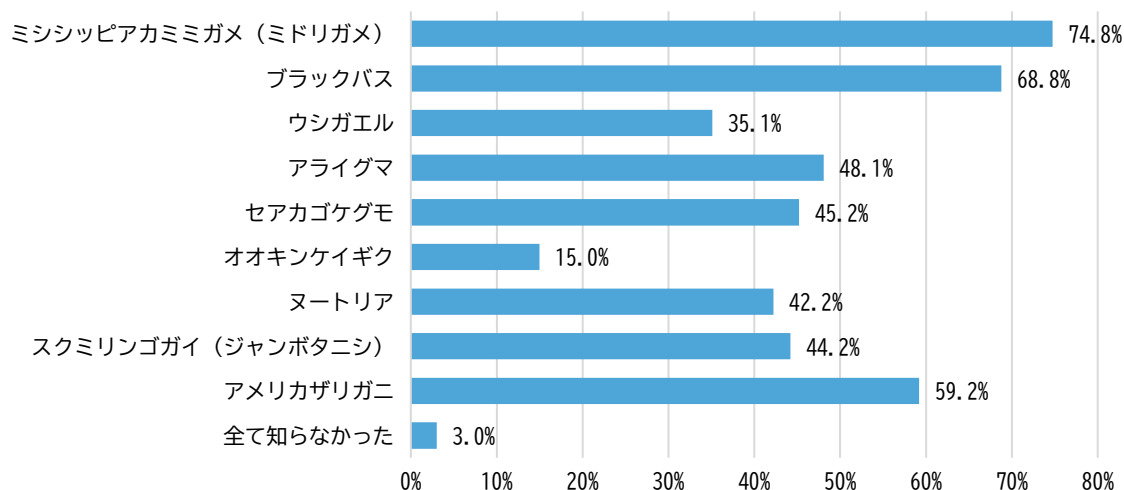


(23) 外来生物の認知度

[複数回答]

- 「ミシシippアカミミガメ（ミドリガメ）」が74.8%、「ブラックバス」が68.8%、「アメリカザリガニ」が59.2%と半数以上が知っています。
- 「オオキンケイギク」は15.0%と他の外来生物に比べて認知度が非常に低いです。

■外来生物の認知度（n:701）

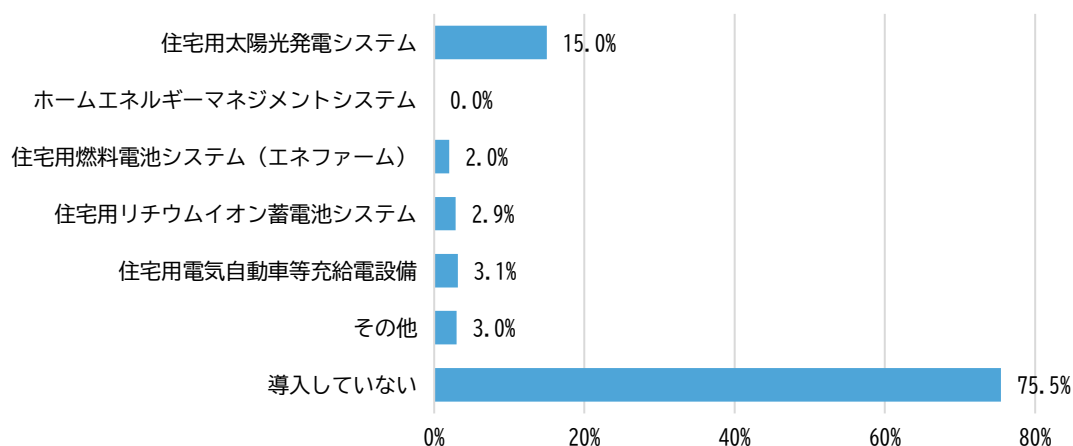


(24) 地球温暖化対策に関する住宅用設備の導入状況

[複数回答]

- 地球温暖化対策に関する住宅用設備については「導入していない」が75.5%となっています。
- 「住宅用太陽光発電システム」の導入率は15.0%、それ以外の設備の導入率は5%を下回っています。

■地球温暖化対策に関する住宅用設備の導入状況（n:701）



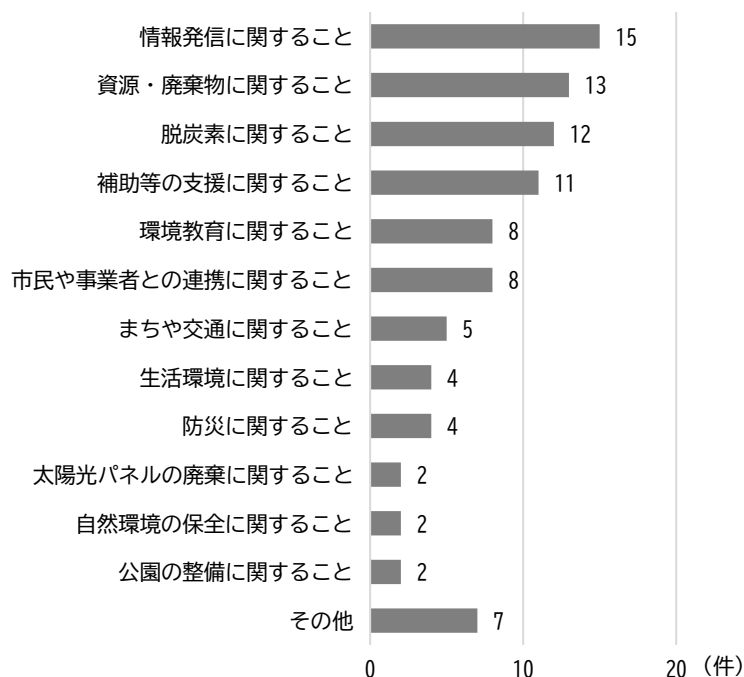
(25) 市内の事業者による環境保全の取組に対して、提案、期待すること等

〔自由回答〕

- 回答者の 81 名から自由回答を得られました。

■ 市内の事業者による環境保全の取組に対して、提案、期待すること等 (n:81)

- 情報発信や資源・廃棄物に関すること、脱炭素に関することなどの要望がみられました。



【情報発信に関すること】

- ・なんとなく必要性を感じてはいても、具体的なことは知らないなので、普通に生活する市民に向けての情報発信、情報提供がもっと必要だと思います。
- ・まず、豊川市が今現在どのような環境保全をしているか、又その取り組みに対して、市民も同じレベルの話し合いができる場を設けることが必要。
- ・もっと PR を。
- ・環境基本計画について全く知識がありませんでした。関係団体等の交流がなく情報が入ってきません。一般市民に幅広く周知を計る広報活動が必要では？
- ・他の市や町での取り組みを紹介し、「豊川市も目指しましょう」のように目標を明確にしてほしい。
- ・キックボード、電動アシスト自動車の安全利用の啓蒙、周知広報。
- ・デザイン性のあるお知らせに目がいきます。看板、パンフレット等にデザイナー起用なんてどうでしょうか。
- ・企業としての環境配慮をアピール（具体的に何をされていて、企業としてどんなポリシーを持っているのか）してもらいたい。知る事で応援したいと思うし協力したいと思うので。
- ・環境保全、環境講座など色々な情報を広報や多くの人が知る事が出来る様に情報を発信してほしいです。また、親子でも楽しんで参加できる事が良いですね。
- ・粗大ゴミの回収を定期的にやってほしい。もしあるのであればもっと情報提供をしてほしい。
- ・町内会等と協力出来る事案の情報が欲しい。
- ・大企業のみならず、中小企業も取組の情報を開示すべきである
- ・どの企業が地域の環境保全に支援しているかを広報等で広告してもらいたい、優先的に購入しやすくなる
- ・取り組み内容について情報が入ってこないなので、まずはそこから

【資源・廃棄物に関すること】

- ・定期的なゴミ拾い（企業での取り組み）。
- ・市内企業の小売店での取り扱いを増す事。ゴミを少なくする仕事をする人を作る。
- ・町内会に入らず、ゴミ出しルールを守らない人や、車で町外から持ってきて捨てていく人のゴミがカラスにあさられて、ぐちゃぐちゃになっていることに心を痛めています。町内会に入らない人が増えているので市民全員からゴミ収集所の維持管理費、街灯の光熱費など徴収しないとルールを守らない人ばかりが得をする社会になってしまうのではないのでしょうか？
- ・ゴミ排出量の削減や4R推進のため、粗大ゴミの無料引取り（4両施設）は止めるべきと考える。
- ・食品ロスを減らす（消費期限の近い食材の購入）。地産、地消を心がける（転送によるエネルギーの消費を減らす）。
- ・市民が参加してリサイクルやリユース活動講座など、家庭で出た廃油など。回収ボトル→何か役立てるとか。
- ・生ゴミの肥料化は手軽で簡単に心一つでできます。しかしお金が掛かりますので、ボカシの購入費や設備に補助金を出して下さい。生ゴミを減らせば、そういう人が増えればゴミの量が減り、SDGsで浄化センターゴミ処理に使うお金が減ります。是非PRしてください。
- ・ゴミ収集所を烏が荒らしており、汚れてしまっているので何とかしてほしい。西桜木町2丁目（住所、アパート名を省略）のゴミ捨て場です。
- ・食品ロスへの取り組みを続けてほしいです。
- ・市で呼び掛けのゴミ拾い
- ・粗大ゴミの回収を定期的にやってほしい。もしあるのであればもっと情報提供をしてほしい。【再掲】
- ・適切な処理方法のないゴミが放棄されることのないよう、ごみの処分方法を広く設定してほしい
- ・広報やゴミの出し方ポスターに記載して市民への周知を図って欲しいです。

【脱炭素に関すること】

- ・再生可能エネルギーの家庭用設備への補助金の拡大。
- ・太陽光発電、風力発電に税金を使用しないでほしい。
- ・太陽光パネルや災害時の備えのためのバッテリー補助などがあればと思います。
- ・補助金の件数、金額を増やして欲しい。一度も恩恵を受けた事がない（太陽光、蓄電池、エコキュートなど）。電気自動車（サクラ）検討しているが、他の市や県の事を知ると損な気がして買えない。
- ・資金の大きな補助があれば太陽光や住まいの改善ができる
- ・太陽光や自転車購入時の補助金制度。
- ・浸水地域には、住宅を建てずに太陽光パネルを固めて建てて、市内のあちこちに分散せず（みぐるしい）集中させて建てた方が良い。
- ・太陽光パネルの借用と保全
- ・地球温暖化に取り組む家庭に税金軽減させる
- ・CO2削減目標を達成できるよう、企業努力
- ・太陽光発電等の導入の際の補助金の拡充
- ・電気自動車の補助等、他の地域ではある補助金などをもう少し増やしてほしい

【補助等の支援に関すること】

- ・再生可能エネルギーの家庭用設備への補助金の拡大。【再掲】
- ・太陽光パネルや災害時の備えのためのバッテリー補助などがあればと思います。【再掲】
- ・補助金の件数、金額を増やして欲しい。一度も恩恵を受けた事がない（太陽光、蓄電池、エコキュートなど）。電気自動車（サクラ）検討しているが、他の市や県の事を知ると損な気がして買えない。【再掲】
- ・農業を助けて欲しい。農業ができなくなって荒れた地が増えています。林業もですが。農業をやってくれる（農林水産業）事業者を増やすような補助金とかお願いします。一次産業を豊かにして、過ごしやすい豊川にしたい。農林税？とかできるんですね。有意義に使って欲しい。
- ・環境保全の取り組みには資金の支援がなければ出来ません！是非お願いします。
- ・地域に避難地を独自に設置し、資金補助をお願いしたい。
- ・太陽光や自転車購入時の補助金制度。【再掲】
- ・補助金追加
- ・環境に優しい設備を導入している家に支援してほしい。（導入時ではなく継続して使用しているとポイントがもらえる等）
- ・太陽光発電等の導入の際の補助金の拡充【再掲】
- ・電気自動車の補助等、他の地域ではある補助金などをもう少し増やしてほしい【再掲】

【環境教育に関すること】

- ・補助金ではなく、市民、企業がそれぞれ自分事として取り組む講座があると嬉しい。
- ・具体的な取り組みの提案と、環境を保全しないとどうなるのかの教育が足りていないと思います。イベントは豊川市が得意なことだと思うのでうまく絡めていく。
- ・小学生の授業で取り扱う。小学生はわりと素直なので小さいうちに心に植え付けておく。授業で取り扱うにつき、家庭での取り組みなどを家の人に聞いてくるように宿題を出す。授業で話合った事を家の人にも話してあげてねと指導する。小学校の時に勉強した事って結構覚えているものですよ。小さいうちから心に植え付けておくといいと思います。
- ・従業員ひとりひとりに対して意識を定着させる。
- ・人づくり、人材を育てる。
- ・事業者向けに省エネルギーの知識、技術を学ぶ環境を提供して欲しい。
- ・環境問題に関する市民講座を開設して下さい。
- ・環境保全、環境講座など色々な情報を広報や多くの人が知る事が出来る様に情報を発信してほしいです。また、親子でも楽しんで参加できる事が良いですね。【再掲】

【市民や事業者との連携に関すること】

- ・市全体の問題なので、市議会、町内会等の組織全体で取り組む体制が必要です。
- ・まず、豊川市が今現在どのような環境保全をしているか、又その取り組みに対して、市民も同じレベルの話し合いができる場を設けることが必要。【再掲】
- ・町内会に入らず、ゴミ出しルールを守らない人や、車で町外から持ってきて捨てていく人のゴミがカラスにあきられて、ぐちゃぐちゃになっていることに心を痛めています。町内会に入らない人が増えているので市民全員からゴミ収集所の維持管理費、街灯の光熱費など徴収しないとルールを守らない人ばかりが得をする社会になってしまうのではないのでしょうか？【再掲】
- ・ゴミ拾いのスポーツ的なやつがあれば参加したい。

- ・市民が参加してリサイクルやリユース活動講座など、家庭で出た廃油など。回収ボトル→何か役立てるとか。【再掲】
- ・事業者全体で取り組む。
- ・地元の運送業者に対して災害の時はすぐに動いてもらえる様な制度も整えてもらいたいと思います。
- ・各事業所が定期的に行っている環境関係の報告をしてほしいです。

【まちや交通に関すること】

- ・道路インフラ整備に対する協力。
- ・通勤時間帯の自動車渋滞を緩和してほしい。
- ・歩道、車道にはみ出している草が事故、渋滞の原因となっている。
- ・浸水地域には、住宅を建てずに太陽光パネルを固めて建てて、市内のあちこちに分散せず（みぐるしい）集中させて建てた方がよい。【再掲】
- ・道路を綺麗にしてくれ

【生活環境に関すること】

- ・田畑の野焼きをいまだに見かける。煙で視界が悪かったり、喘息で空気が悪いのは生活に支障をきたす。
- ・小坂井地区ですが、非常に悪臭に困っています。私が初めて訪れた 20 年前からずっと臭いです。基本的に窓を開けたり、洗濯物の外干しができません。家を設計段階から、そのように家干し等で対応できるよう考えました。周辺住民の方々も気づいておられながら、そういうものだと流されているように思いますが、本当に臭いです。市としての対応、またこの匂いの原因等の調査、対策を切にお願いします。
- ・取り組みの際の美化（清掃）作業、自生する草木のうち和らぐものは（できるだけ）そのまま。
- ・排水管、排水溝の整備。

【防災に関すること】

- ・太陽光パネルや災害時の備えのためのバッテリー補助などがあればと思います。【再掲】
- ・大災害に向けて、備蓄の充実。ライフライン早期に復旧に向けての対応確認。
- ・地域に避難地を独自に設置し、資金補助をお願いしたい。【再掲】
- ・地元の運送業者に対して災害の時はすぐに動いてもらえる様な制度も整えてもらいたいと思います。【再掲】

【太陽光パネルの廃棄に関すること】

- ・太陽光発電は設置後 10～20 年で故障、取り替えを想定すると「廃棄」するのにエネルギーを消費する。単に「今」ではなく「未来」に必要な物を推進するのが行政の仕事。
- ・太陽光発電システムを推奨するだけで、がらりと政府の方針が変わり後は知らん顔、最後まで責任がとれる環境保全にして頂きたい（最終処分の場合を含めて）。

【自然環境の保全に関すること】

- ・佐奈川沿いも木の剪定を県の仕事でなく、豊川市で判断してやってほしいです。特に桜の木の景観が、以前に比べ、悪くなっていることと、通行するにも困るところがあるので市の判断でやってほしいです。

- ・取り組みの際の美化（清掃）作業、自生する草木のうち和らぐものは（できるだけ）そのまま。
【再掲】

【公園の整備に関すること】

- ・子供が遊べる公園をもっと作ってほしい。豊川はつまらない町。
- ・公園の充実。

【その他】

- ・保護ねこ活動をされている方が居て、餌やりを毎日されていて、本当にありがたい事と存じます（我家もねこを飼っていましたが、19才で永眠しました）。
- ・洗剤、柔軟剤の香りが街中する時があるので、香害への対策希望です。強く香る、残る洗剤が環境に良いとは思えません。
- ・偽善者として満足している企業が多いと思う（自社の良いアピールの為）。お金、利益追求しなければならぬ世の中を国が本気で変えようとしなければ難しいと思う。
- ・何事においても思いやりの気持ちが欠けてきた様な気がする。
- ・役所は努力していると思います。
- ・年寄りだけの家庭では庭木の手入れがだんだん難しくなってくるので、業者に依頼する費用の補助金が出れば助かるし嬉しいです。
- ・SDGsという言葉を経視せず、中身の伴った取り組みをして欲しいなと思います。例えば、工務店などSDGsを声高に掲げている企業さんがありますが、その割に新築物件を次々と建て、人の集まるイベントを多数開催し、逆にゴミを出す機会を増やし、自家用車の利用によって排気ガスも増やしているように思います。本当に、SDGsを考えるのなら、古民家再生やリノベーションの方に力を入れた方が環境にやさしいと思います。SDGsというと耳障りはいいですが、本当に中身の伴った取り組みをしている事業者さんは実はそれほど多くはないのではないかと思います。

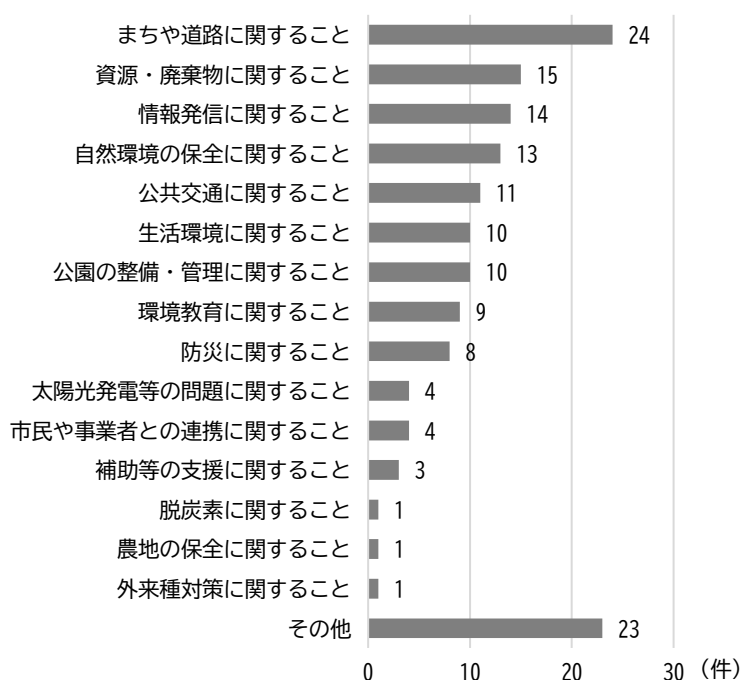
(26) 本市の環境面からのまちづくりへの提案、期待、要望等

【自由回答】

- 回答者の 149 名から自由回答を得られました。

- まちや道路に関することや資源・廃棄物に関すること、情報発信に関することについての意見が多くみられました。

■環境面からのまちづくりへの提案、期待、要望等 (n:149)



【まちや道路に関すること】

- ・豊川市は区画整理面、特に道路整備が悪い。もう少し基盤の目状に道路を作れば、有事の際などにもスムーズに車が移動できると思います。どの地域からも市役所や警察等にスムーズにいけると良いと思います。
- ・栄えている所と、寂れている所の差が激しい町なのかなと感じています。自分の住んでいる所は道が整備され生活しやすくなってありがたく思っています。必要な所に適切に資金を回していただくとうれしいです。
- ・大雨で道路に水が溜まり、車が通ればはねかかるのが危ない時がある。側溝に土や小石が溜まり流れない、あふれる状況。環境問題に関心はあるのだが、ほんの身近な事しか取り組めないのが残念。
- ・名電伊奈駅上り踏切、大型車多く停滞する。環境悪化。道路広くして下さい。
- ・道路の雑草をなくす。
- ・主要道路の環境整備、雑草の除処することで視認を良くし、交通事故防止につながり、ゴミのポイ捨てが減る。
- ・2023 年 6 月 2 日の冠水被害を鑑み、道路等の排水能力を強化してもらいたい。
- ・建設会社の前の道路を通行する車両でスピードを出す人がいる（自己中心なやつ）。通行人が危ない。速度制限、標識してほしい。同じ道路で大雨の時、道路が川になりゴミが流れてきて始末がひどくなる。ドブくさくなる。改善をして欲しい。
- ・車を使わず歩いたり、自転車で移動したいのですが、安全に走れる道路が少ない為困っています。観光にきていただくためにも、安全な道路が必要だと思います。ゆっくり自転車などで移動していただければ、地元のお店の売り上げもあがると思います。車ではちいさなお店は見過ごされてしまうと思います。
- ・道路の至る所で、大きな木の枝が伸びて大型車が通りにくい所があります。一度点検してみて下さい。
- ・姫街道 2 車線化工事の進展。

- ・旧耐震基準で建てられた住宅に対して補助金制度がありますが、特に高齢者は健康上の問題、費用、手続きの煩雑さで進んでいません。災害対策の一つとして進めていただきたい。
- ・自転車通行レーン、自転車ははみだし、危ない。
- ・子供達が安心安全な生活ができるよう、1日でも早く道路、歩行者道路を整備してほしい。高齢者や足の不自由な人、ベビーカーなどガタガタした道が多すぎる。全ての人が安全で歩ける町にしたい。自転車も走りやすくなれば、車を使う場面も減るし、まずはそういった小さなところから整備、安全面を考えてほしい。
- ・学校近郊の通学路の騒音等。事故発生する前に開発規制が必要と思います。
- ・当古町の電灯があまりにも少ないため、増やして欲しい。
- ・道路が狭く遊歩道が整備されていないため、子供の通学路もとても危険。こんな街では子育てしにくいと感じた。
- ・歩道が狭く、ガードレールもないところがある。危険なので整備してほしい。
- ・これ以上自然を壊してまで新しい道路や建物を安易に増やして欲しくないなと思います。
- ・まちづくりと聞くと、新たに施設を増やしたりなど「足し算」の要素が強いイメージがあるのですが、これ以上増やさないこと、手を加えない「引き算」の発想も必要なのかなと感じます。
- ・環境の意味がちょっと違うかもしれませんが、夏に向けて道路の雑草をもっとこまめに刈って欲しいです。
- ・少しの雨でも道路が水没する箇所があるので改善してほしい
- ・一度道路を作る目的で土地の造成などをしてから、実際に道路が供用されるまでの時間がかかり過ぎ、道路が使えるような状態でも供用しないでガードレールで塞いである状態なのを見ると、予算の都合があるにしろ、せっかく自然や昔ながらの風景を壊したのに、という残念な思いをいつも感じる道路渋滞の緩和、広い意味で環境保護に繋がるのだからもっと迅速に進めて欲しい
- ・街灯、カーブミラー、防犯カメラを増やして欲しい。

【資源・廃棄物に関すること】

- ・ゴミ収集、公園整備等は良いと思います。10年程前と比べると対応が良くなっていると思います。
- ・日常的に関わるゴミの問題について、最終的にどのように処理されて再生されるのかの流れを、分りやすく説明する。分別してもその意味があるのか、疑問に思ってしまうので。
- ・道路上のゴミ収集を少なくしていただきたい。
- ・ゴミ分別は、より細かくしていただくといいかと思います。このままのやり方で進めていくのは時間がかかると思われ、子、孫の世代の心配が大きいです。
- ・ゴミ出しがデタラメ（生ゴミを前日に出す）。雨が降っていても段ボール類を出すなどルールが守られていない。
- ・他の地域のことは分りませんが、私の地域ではゴミの出し方が徹底されていないように感じます。特に資源ゴミは分別がしっかりされていないのを見かけます。回収していただく方にも大変な思いをさせていると思いますので、皆がしっかりルール通り出せる対策を考えてもらいたいです。
- ・不燃ゴミをもっと分別すれば、鉄、アルミ、ガラスなどリサイクルしやすくなると思う。豊橋ぐらいしっかりやった方が良いと思う。
- ・難しいことは分からないけれど、家の近く（かなり）にゴミ捨て場があって前日からかなりごみが出されていて自分の家に荒らされたゴミがとんでくるし、それに道路にも散乱してるから環境に悪いと思います。

- ・転入して来た頃に比べ、下水道は完備され、都市ガスも引き、スーパーも増え生活は著しく便利になりましたが、身近なゴミ出しルール等はまだまだと感じますので、町内への啓発が必要かと思います。
- ・市外から転入してきましたが、ゴミ分別がほとんどない状態で捨てられる事に驚きましたし、ゴミ分別の意味が分らなくなりました。豊川が環境問題に取り組んでいるとは、他地域と比べて全く感じられず、市民意識も低く、非常に不安です。豊川のゴミ分別は現状どうしてこのような分別方法に決まっているのですか？
- ・国道1号線、バイパス等、ゴミのポイ捨てが目立ちます。車の窓から煙草やペットボトルや家庭ゴミ等が投げ捨てられるのを頻繁に見かけます。もう少し取り締まってほしいです。もしくは誰でも利用できるゴミ捨て場を増やしてほしいです。ポイ捨てする人は、ゴミを持ち歩きたくない、持ち帰りたくない人なんだと思うので…。
- ・可燃ゴミの集積所に出す時のルールを厳格にして、周知してほしい。鳥に見えないように、ゴミを直接袋に入れない。シュレッダーゴミ、煙草の吸い殻は飛び散らないようにする。
- ・市役所周辺や新しく大きな公園（赤塚山ふるさと公園）などは整備や管理がされていると思うが、町内会レベルでの活動（散乱ゴミ、樹木や雑草等）管理がひどく悪く感じる。住民のモラル意識レベルの問題でもあるが、近隣に住む者の連携もある程度は必要ではないかと思う。本当に汚く乱れている。自身の行動は自身（家族）に返って来る事を教育現場でご指導いただきたい。
- ・資源ごみ（空缶等）を不法回収されているので取り締まり強化。条例を配布。
- ・家庭ゴミ、特に生ゴミを各家庭で少しでも処理ができるようになれば、全体のゴミの量も必然的に減ってきます。生ゴミ処理機の使用家庭を増やすべき

【情報発信に関すること】

- ・重点施策にしても知らない人が殆どだと思います。もっと広報活動をするべきだと思います。何を行って、その結果どうなったのかを市民にしっかりアピールすべき。
- ・重点施策のロードマップや数値管理の状況はどこで見られますか？
- ・豊川市の環境に対する取り組みを市民がどれだけ知っているか。興味を持っているか。市が把握し、それに対してどう取り組んでいくかを市民に伝えるために具体的に進める必要がある。
- ・豊川市が環境保全施策として、何を行っているのか分からない。広報等でもっとPRしないと市民の協力も得られないと思う。
- ・市民意識を喚起する情報の提供。
- ・行政も取り組んでいると思われるが、市民がその事について感じる、感じられる事が少ない。
- ・このアンケートをいただくまで、「豊川市環境基本計画 2020」のことを全く知らなかった。豊川市がこのような取り組みをしている事も知らなかった。1つ1つ身近な取り組みを通して市民に周知していくことが必要だと思います。
- ・引っ越してきて年数が経っていないため、市政の取り組みをよく把握していなかった。そういった事を知る機会がほしいと思いました。
- ・豊川市のホームページに環境面の情報を載せる場合、読みやすい文でお願いしたい。今のホームページは読みにくい！センスあるものに。
- ・豊川市の環境基本計画さえ、よく知らなかった。学習会など高齢者、働き盛りの人が気軽に参加できる場所があるとよいと思いました。
- ・見える活動。
- ・市民の耳にとどく様にPRしてほしい。
- ・広報とよかわを町内会だけでなく様々な施設に置いてほしい（PDF化も）。環境への取り組み、まちの変化、特産品等をより多くの市民に知ってもらえるよう、内容、デザイン等を若い世代でも興味の持てるものにしてほしい（広報とよかわ）。市民が集まって行うプロジェクトには、ロゴやマスコットキャラクターがあっても良いかもしれませんね。

- ・市民が興味を持つアクションは大切だと思います。豊川豊さん、ピンクの派手さインパクトありますが…センスが…恥ずかしい…。

【自然環境の保全に関すること】

- ・自然がとても豊かなので壊さずに生かして行ってほしい。
- ・市内道路の木を増やし、春夏秋冬と緑の世話をして豊かな木の豊川市にしてほしいです。
- ・諏訪川、代田川の土手沿いの桜の多くが伐採されてしまったのは、とても残念でした。
- ・佐奈川（中部小前～海方面）をいつもきれいに草刈りしていただきありがとうございます。子供達や散歩の人が助かります。出来れば草刈りを8月中（後半）に行ってほしい。9月から子供達が通学するのに丁度よい。無理だろうけど山羊など環境に優しい刈り方をしてほしい。もしくはお金（税金）をかけずに、無人芝刈り機の試運転で、人件費や草刈り代を減らしてほしい。
- ・開発が進んで豊川も豊で暮らしやすくなった一方で、田畑が減り、家の周りも住宅が建ち、コンクリートばかりで生き物や緑が減り、風のとおりも悪くなり、とても暑くなりました。農業、漁業などを守り、自然美しい農村の風景をこの先も残してほしいです。
- ・農家の減少による農地の荒廃が進むと思われます。環境保全から農業の抜本的改革が必要で、食料自給率を上げるためにも新しい方針を打ち立ててほしい。環境課だけでなく他の課とも連携が必要。
- ・市役所北側の辺りの競技場周りの木が大分切られた気がする。落ち葉は困るかも知れないが緑もほしいと思います。
- ・にぎやかだった佐奈川の桜が減少、町も衰退気味。良い策を希望します。
- ・春から夏にかけて、今までにない気温になる事が多くなっている。帯川沿いは川に入れるよう整備がされていない。除草など検討いただき、子供達が安心して入れる環境を整えていただきたい。
- ・街路樹をもっと増やしてほしい。
- ・佐奈川の川の汚れ、土上げ、桜の木の枯れ木、草刈り。
- ・川の中洲を撤去すること、雑草を清掃する頻度を今よりも高くして頂きたいです。（豪雨の際、中洲や雑草が川の流れをせきとめてしまい、決壊寸前まで追い込まれたため。）桜の木を将来的に残して頂きたいです。
- ・緑は増やしたいが同時にカラス、鳩対策も行う。

【公共交通に関すること】

- ・コミュニティバスの路線が少なく、免許返納など考えられないと年配の方が言います。新しい道路もできているのに公共の交通が整備不足だと思います。
- ・公共交通機関を充実するという意味では遅れている。御津駅の橋上化を早く達成してほしいです。
- ・地域を廻るバスについて、今のコースでは乗りたくてもバス停が遠すぎて歩けない。住民の一人としては、不便で利用したいができない、車を手放せないでいる。他県などは予約をすれば近くまで来ると聞いたことがある。誰もが乗れる、そんなバス路線はできないものかと思います。
- ・バスの本数、豊川駅以降の電車の本数、増やしてほしい。
- ・車社会から公共交通機関に変えたとしても、公共交通が充実していないのが問題。（1日1往復では困る所あり）。自転車にしても自転車専用道が少なく、危険すぎる。
- ・過疎化になる地域に対してのコミュニティバス等運行の充実をお願いしたいと思います。特に高齢者が安心して外出等出来る様な事があればいいなと思います。
- ・自家用車から公共交通機関へシフトを望みます。豊川市は、バスの本数が少ないので増便してください。

- ・公共交通機関の便が悪い為、高齢になっても運転免許の自主返納がしにくい。
- ・牛久保駅を完成させてくれ
- ・公共交通機関があまりにも不便。自家用車で移動するしかない状況で環境保全は難しいと感じた。高齢ドライバーによる事故防止の観点からも交通機関の充実を希望する。また、各企業に社バス運用の強化補助を促すなどの対策が必要なのでは。
- ・自家用車を利用しなくても良いようにバスの運行地域、本数を増やして欲しいです。

【生活環境に関すること】

- ・ゴミなどを捨てないきれいな町を目指すことで市民が住んで良かったと感じる市にすれば、自ずと人口増になると思います。
- ・近隣の外国人の騒音。
- ・環境面の事を言うのなら、企業から出る異臭問題を解決していただきたい。
- ・馬場町交差点の川からの悪臭をなんとかして下さい。草刈りも。
- ・樹木の定期的点検→強風により倒れる心配がないか。雑草の処分（河川の周り）→今もしてもらっているがもっと回数を増やして欲しい。鳥害（フンにより家が汚れる）のを防いで欲しい。樹木の実の剪定をしてほしい。
- ・環境問題も大事だけど他にもやる事は、いっぱいあると思う。下水道を早く作ってほしい。
- ・川の近くに住んでいるのに、竹が生えすぎて全然見えなくなってしまい、大水が出ても気づかなかった。道路の木が倒れそうな通学路など、多く見られるようになった。たまに竹など切っているが時期が悪く、すぐ再生してしまう。早急に整備してほしいです。
- ・国道1号線、バイパス等、ゴミのポイ捨てが目立ちます。車の窓から煙草やペットボトルや家庭ゴミ等が投げ捨てられるのを頻繁に見かけます。もう少し取り締まってほしいです。もしくは誰でも利用できるゴミ捨て場を増やしてほしいです。ポイ捨てする人は、ゴミを持ち歩きたくない、持ち帰りたくない人なんだと思うので…。【再掲】
- ・自宅横の農業用水路に大量の石が堆積しており、大雨のあとはゴミ、草など旧水路のところで詰まっています。その都度私が掃除しています。私が家を建てる前は地域の方々が定期的に作業にあたって清掃や石の除去をなさっていたそうです（地域住民で管理することでその分コストを地域にお金でバックしてもらっていたとお聞きしています）。そのような過去が本当であるのであれば、定期的に行政の方できちんと見て手入れをしていただきたいです。またいつ大雨で氾濫するかもしれないのでよろしく願いいたします。場所は篠田町東荒古の用水路です。パチンコ屋駐車場内を走っているところなので、近隣の方々にも聞いてみて欲しいです。ここ数年で保育園～小学校低学年の子どもが増えており、フタの無い現状も非常に危険視されております。
- ・野焼きがひどいため、規制してほしい。畑の野焼きは仕方ないと思うが、住宅地で家と家の間にある何も育てていない小さな畑で野焼きをされていて匂いもひどいし、灰が飛んできています。地域の会合で注意してくれたのですが、直らないため、規制などを厳しくしてほしいです。（市役所に電話しましたが、うちでは対応できませんと言われました。）

【公園の整備・管理に関すること】

- ・宝飯郡から豊川市に合併。以前あった「とんぼ公園」も経費が出ず、手入れせず、草だらけになってしまいました。こういった場所こそ環境問題の第一歩だったのでは、とっても残念でした。
- ・地域の公園、児童遊園の除草、清掃が地域に移管され、管理はほぼされていない。業者が草刈りをして刈った草がそのままになっていて、利用に支障をきたす。ここ数年気になる。
- ・ゴミ収集、公園整備等は良いと思います。10年程前と比べると対応が良くなっていると思います。【再掲】
- ・公園の草がボーボーになっている所があるのでキレイにしてほしい。

- ・ R1、R151 姫街道の内側に公園が新道公園、牛久保駅通公園、高見公園ぐらいしかないので、もっと公園を増やしてほしい。
- ・ 公園の整備（階段よりもスロープを充実してほしい）。
- ・ 公園等、緑のカーテンの設置。
- ・ 孫が生まれ公園を利用する機会が増えました。駐車場が無い公園は行けないので駐車場&日陰対策をして頂けると助かります。環境の為に何をしたらいいのか正直よくわからないので、情報発信をわかりやすくお願いしたいです！駐車場の有る、緑のある公共場所があったら、是非周知して頂きたいです。
- ・ 公園のトイレを清潔にしてください
- ・ 自然溢れる公園を作してほしい。

【環境教育に関すること】

- ・ 関心がある市民のみならず、全ての市民が自分事として考えられるようなしくみを期待する。
- ・ 日常的に関わるゴミの問題について、最終的にどのように処理されて再生されるのかの流れを、分りやすく説明する。分別してもその意味があるのか、疑問に思ってしまうので。【再掲】
- ・ 市町村、企業が提案や資金をどれだけ出しても、市民、個人が環境に対して意識して取り組まなければ何も進まないと感じます。（ゴミのポイ捨て、歩きたばこ、吸い殻、以前と全く変わっていません（ゴミの分別 etc））。
- ・ 今生活に余裕がない人が多いですが、そういう人達は未来の事、どうでもいいはずなので、今の世界をこの先も残したい。良くしていきたい。そういうポジティブな人をいかに増やしていくか。どうしたらポジティブな社会になるか、それが重要な気がします。
- ・ 80 周年記念イベントで、プラネテリウムでスライドを観た。とても良かった。こうした印象に残るスライド（番組）を創ること。
- ・ 臨海公園とか山、川を市民が喜ぶイベントをして、自然環境、リサイクル、再生エネルギーを考えるのも。
- ・ 市民ひとりひとりの意識を高める事が大事だと思います。自分にできそうなことなら誰でも取り組みに参加すると思うので、具体的に呼びかけて下さるとありがたいなと思います。
- ・ 市の取り組みについて無知なので、偉そうなことはいえませんが、特に温暖化については危機的な状況となっており、一人一人が自分事として取り組まなければ地球に生物が住めない環境になってしまいます。そのつけは、私たちではなく、私たちの子ども、そのまた子どもの世代に回ってきます。温暖化について無関心でいられても無関係でいられる人はいないと聞いたことがあります。一人一人が自分事として環境問題と向き合えるような取り組みをサポートしていただけたらなと思います。親が変われば子も変わるといいますし、これからの世代を担う子どもたちへの環境教育も大切だと思います。また、人口が多い高齢者の意識改革も必要だと思います。一人一人の、環境に対する取り組みの小さな一歩を支える豊川市であって欲しいと思います
- ・ 小中高の生徒に助成金をだして教育の場をつくって欲しい。人生を振り返ると子供時代の経験は人間の根幹をなすように思う

【防災に関すること】

- ・ 災害時の炊き出しや、断水しても使用できるトイレ設備を公園や公共施設にもっと増やしてほしい。
- ・ 2023 年 6 月 2 日の冠水被害を鑑み、道路等の排水能力を強化してもらいたい。【再掲】
- ・ 問 17 にも回答しましたが、去年の大雨で被害を受けました。今度、大雨の被害は続くと思います。一日も早く改善していただきたいです。土のうを積んでいただきましたが、それだけではとても不安でもっと根元から改善を望みます。御津町広石新宮山の崖崩れです。

- ・防災マップの見直し（昨年の大雨地域等）。
- ・旧耐震基準で建てられた住宅に対して補助金制度がありますが、特に高齢者は健康上の問題、費用、手続きの煩雑さで進んでいません。災害対策の一つとして進めていただきたい。【再掲】
- ・2023年6月2日の豪雨で帯川の四ツ家橋から樽井橋の間が氾濫したので、堤防を盛り土で高くして氾濫しないよう対策をしてほしい。
- ・自宅横の農業用水路に大量の石が堆積しており、大雨のあとはゴミ、草など旧水路のところで詰まっています。その都度私が掃除しています。私が家を建てる前は地域の方々が定期的に作業にあたって清掃や石の除去をなさっていたそうです（地域住民で管理することでその分コストを地域にお金でバックしてもらっていたとお聞きしています）。そのような過去が本当であるのであれば、定期的に行政の方できちんと見て手入れをしていただきたいです。またいつ大雨で氾濫するかもしれないのでよろしく願いいたします。場所は篠田町東荒古の用水路です。パチンコ屋駐車場内を走っているところなので、近隣の方々にも聞いてみて欲しいです。ここ数年で保育園～小学校低学年の子どもが増えており、フタの無い現状も非常に危険視されております。【再掲】
- ・川の中洲を撤去すること、雑草を清掃する頻度を今よりも高くして頂きたいです。（豪雨の際、中洲や雑草が川の流れをせきとめてしまい、決壊寸前まで追い込まれたため。）桜の木を将来的に残して頂きたいです。【再掲】

【太陽光発電等の問題に関すること】

- ・メガソーラー事業には制限をかけるか、許可しない方向でお願いします。SDGsも本質について、見極めてほしい。国から言われてるからかもしれないけど、ホイホイのらないで下さい。ふつうの生活を守って下さい。過度な対応はごかんぺん。炭素をなくすなら、何をしてもOKには疑問を持っています。
- ・太陽光パネルが山にはりついてます。畑だった所にこれでもかって作られてます。やめて欲しい。悲しくなります。パネルがゴミになった時処分しきれなのか、それも心配です。風力は電磁波とか音がすごって本当ですか？豊川には作らないで欲しい。もし放置される土地とかあったら行政で（安くても）買い取ってもらえないでしょうか？山もそうです。みんなの（市民の）ものにしていくよう願います。内容はよくわかりませんが、市民アンケート嬉しいです。ありがとうございました。
- ・ソーラー発電は電気料が上がり、森、田、廃棄で環境破壊の原因。火災で水の消火ができない。
- ・太陽光発電、風力発電などの推進をやめる。

【市民や事業者との連携に関すること】

- ・豊川市の環境基本計画さえ、よく知らなかった。学習会など高齢者、働き盛りの人が気軽に参加できる場所があるとよいと思いました。【再掲】
- ・地域美化、ゴミゼロ活動など、社会貢献に参加したい元気な高齢者がいっぱいいるので、活動の場を設けて下さい。
- ・他の自治会の取り組みも参考にしながら進めていただきたい。アンケートの実施に係わる費用、労力が生きたものになることを願います。
- ・町内会以外での参加型イベントがあるといい

【補助等の支援に関すること】

- ・補助金、助成金など市民に負担が軽くなるような制度を期限を決めずに充実した制度にして欲しい。
- ・旧耐震基準で建てられた住宅に対して補助金制度がありますが、特に高齢者は健康上の問題、費用、手続きの煩雑さで進んでいません。災害対策の一つとして進めていただきたい。【再掲】

- ・省エネ（節水や節電など）してもお得感がありません。ポイントや商品券がほしい！

【脱炭素に関すること】

- ・電気自動車を購入したくても、古いマンションなどでは充電設備を設置するのは難しい。市で設備を整えて市民で使えるようにしてもらいたい。考えてもらいたい。

【農地の保全に関すること】

- ・猿、鹿、猪の獣被害に市がもっと本腰を入れて補助や対策強化してほしい。猿、鹿の数は年々増加、農家がお金をつかい、網代やピストルの弾等、出費に苦しんでいます。1年に何匹殺してはいけないとかそんな酷い事で、農家はただでさえ収入がないのに、益々獣害に泣かされ、農業を止める人が多い昨今です。農務課に行き、お願いしてもボランティアか鉄砲隊の人にTELするだけ、獣害のことをもっと真剣に喫緊の課題と考えている（仕事としているだけ）事はないです。もっと農家の事を真剣に、市として対策を強化して下さい。自分の給料が減ってしまえばどうしますか。農家のサツマイモや大豆、米、みかん等は市の人のサラリーと同じです。サラリーが毎年鹿や猿、猪に食われたらどう思いますか。生活が成り立ちません。新城では柵の補助金、網も援助金を出しています。岡崎も援助があります。実態をもっと農家に状況を知らせてほしい。市で鹿を猿を何匹駆除したとか何の情報も無い。農務課は何の仕事をしているのか？情報を流して対策を指導してほしい。猪の被害のない所に毒餌を設置したり、鹿の被害のある所に鹿の毒餌を置くな理にかなっているのに、やっていることが間違っています。もっと農家から情報を得るようにする。

【外来種対策に関すること】

- ・特定外来生物の被害防止活動を積極的に行ってほしい。市民へなぜ増えたのか（ペットとして飼いきれなくなって逃がした）を1人でも多くの市民に認知してもらいたい。

【その他】

- ・進めてもらいたい住民税が上がらない様に。
- ・子育て世帯への未満児の保育料など豊橋のように無料になれば、環境への意識を向ける余裕がもっとできると思う。
- ・人口を増やし活気をつけ発展させることが、環境の積極的な取り組みにもつながる。
- ・地球温暖化の為といって、本当に必要なのか？風力や太陽光など自然破壊をしているだけで、企業の利益が優先されている実態であると思う。何が本当の情報なのかも分からなく、専門家すら信用できない。「本当の自然と共存する暮らし」これを探究していくべきだと思う。
- ・野良猫の対策。
- ・コロナ禍の中で何々出来ていません！少しずつ集まりとか意見の出し合いなどをしていただきたい！町、市をできるだけ住みやすい豊川市に。
- ・もっと簡単なアンケートにしてほしい。高齢者にとっては設問を読むだけで嫌になってしまう。
- ・一定住民に生活物資が買えるお店の依頼。
- ・実行力（チラシ等で済ませていることが多い）。
- ・イオンモール、映画館、文化会館…。いずれも中途半端。高齢者でも楽しめる施設、環境を整えてほしい。
- ・現状でやや満足。

- ・工場や配送拠点からのトラックの大型化で生活道路の交差点を曲がる時、いつも冷や汗です。バイパスの早期開通を待ってます。静岡県浜松市のように、豊川市もトラック中継ステーションを作ったらどうですか？JAの出荷場近くも空いています。
- ・資源ごみ（空缶等）を不法回収されているので取り締まり強化。条例を配布。
- ・社会構造の変化(女性の社会進出、高齢者の就業延長等)により地域活動の担い手不足等地域住民の参加が少ない。行政と町内会の仕事のスリム化を図り町内会活動を優先させて欲しい。
- ・比較的自然環境が残るロケーションを守るため、公共施設の建設計画は基本的に若者の意見を尊重して決定すべきである。これには決定者に60歳以上の人を入れない等の措置が必要であり、そうすることで初めて未来を意識したまちづくりがスタートすると考えます。

参考 アンケートの設問と設問の意図

アンケートの設問とその意図を以下に示します。

現行計画策定のために 2018 年に実施した市民アンケートの結果との比較などを行うことを考慮しています。

設問	設問の意図
問 1 あなたは、環境問題に対して関心がありますか。 (単数回答)	環境問題への関心を把握し、2018 年調査からの関心の変化についても捉えます。
問 2 現在、どのような環境問題に関心がありますか。 (複数回答)	問 1 で環境問題の関心にある人の関心の対象を把握します。 (地球温暖化、生活環境、廃棄物、自然環境、エネルギーなど)
問 3 色々な環境問題に対し、行政が「費用をかけてでも重点的に進めるべき」ものはどれですか？ (複数回答、3 つまで)	現計画の 5 つの環境目標の重みづけを行うため、「行政」が「費用をかけてでも」進めるべきものとして 3 つまで選択いただきます。 1 方針 2 項目（環境目標 1・選択肢 1&2 など）で選択肢を設けます。 結果をもとに基本方針の順位付けを検討していきます。
問 4 あなたも含めて、市民自身が「自分ごととして考えて取り組むべき」ものはどれですか？ (複数回答、3 つまで)	環境問題を「自分ごと」として考えているかを捉えます。問 3 と対比して、市民として積極的に取り組む観点で見直してもらいます。
問 5-1 あなたは、豊川市全体の環境が概ね 5 年前と比べてどのように変化してきていると思いますか。 (単数回答)	前回調査時からの豊川市全域の環境の変化についての考えを把握します。必要に応じて「良くなった」「悪くなった」で回答者を分類するためのデータに活用します。
問 5-2 あなたのお住まい付近の環境は概ね 5 年前と比べてどのように変化してきていると思いますか。 (単数回答)	前回調査時からの居住地付近の環境の変化について考えを把握します。 居住地別の違い等についても把握します。
問 6 以下の環境の快適さを表す各項目について、あなたのご近所や町内の範囲を思い浮かべ、現在の「満足度」と今後の「重要度」として、あなたの今のお気持ちに最も近い番号に○印をつけてください。 (単数回答)	居住地付近の生活環境や自然環境に関する満足度と重要度を把握します。 2018 年調査からの変化についても捉えます。

設問	設問の意図
問 7 豊川市は環境問題に対して関心が高い市だと思いますか (単数回答)	これまで環境基本計画に基づく取組を実施してきた中で、市民が豊川市の環境問題に対する姿勢をどう評価しているかを把握します。
問 8 あなたは、次のような環境保全の取組を実行していますか。各項目について、該当する番号に○印をつけてください。 (単数回答)	市民が実際に行っている取組を把握するとともに、2018 年からの変化を捉えます。 また、生物多様性や次世代自動車等の 2018 年の取組になかったテーマについても追加し、現状の取組状況を把握します。
問 9 あなた自身が環境保全の取組をより積極的に実行していくために、どのようなことが必要だと思いますか。 (複数回答、3 つまで)	市民の環境保全活動の促進に向けて、求められる支援や活動への参加の仕組みなどを把握します。 2018 年からのニーズの変化についても把握します。
問 10 市民の皆さんに環境保全の取組を広げていくために、どのような年齢層に対して、積極的にアピールしていくのが良いと思いますか。 (複数回答、3 つまで)	2018 年の調査では、環境保全の取組を市民に広げていくために必要な施策として情報提供・意識啓発が多く回答されていたことから、どの年齢層に重点的に情報提供や啓発を行っていくかを把握するための質問です。
問 11 あなたが環境保全活動に参加しようと考えた場合、どのような仕組みであれば参加しやすいですか。 (複数回答)	2018 年の調査では、環境保全活動の実施状況の中でも、緑化活動や自然保護の活動などは実行している割合が特に低くなっていました。 そうした活動により参加しやすくするため、市民のニーズを調査します。
問 12 本市の環境基本計画に関する環境目標について、今後の重要度をどのように考えますか。表右側の重要度について、該当する番号に○印をつけてください。 (単数回答)	環境基本計画の見直しに向けて、現行計画に位置付けた環境目標及び取組方針を評価します。
問 13 環境基本計画では、本市の環境目標を達成するために重点的に取り組む 4 つの【重点施策】を位置付けて取組を進めてきました。それぞれの重点施策が目指す目的が、どの程度達成されていると感じますか。 (単数回答)	現行計画の重点施策に対する市民の認知度や市民の目から見た施策の目的の達成状況の評価を把握し、重点施策の見直しについての検討材料とします。
問 14 あなたは、地球温暖化に対して関心がありますか。 (単数回答)	地球温暖化への関心について 2018 年からの変化を把握します。
問 15 地球温暖化対策を進めるために、本市はどのような施策に取り組むべきだと思いますか？ (複数回答)	地球温暖化対策の推進に向けた取組に対する市民の期待について 2018 年からの変化を把握します。
問 16 地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出を抑制する取組を「緩和」といいます。さらに近年、熱中症の予防や土砂災害・水害対策など、地球温暖化の影響に備える「適応」という考え方が広がっています。あなたは、「適応」という考え方を知っていますか。 (単数回答)	気候変動適応計画の見直しに向けて、市民の「適応」に対する認知度を把握するとともに、2018 年からの変化を捉えます。

設問	設問の意図
問 17 本市では、令和 5 年 6 月 2 日に、観測史上最大の降水量となる記録的な大雨が発生し、市内各地に様々な被害をもたらしました。気候変動の進行とともに激しい大雨や頻度の増加も懸念されており、私たちはその変化に「適応」していく必要があります。あなたが気候変動に伴う災害への「適応」として思いつく、具体的な対策があれば教えてください。 (自由回答)	令和 5 年豊川豪雨災害による、人々の気候変動やそれによる風水害の激甚化に対する意識の変化や防災への取組意識を把握します。
問 18 地球温暖化やそれに伴う気候変動の影響を受けるのは、どの年代からだと思いますか。 (単数回答)	地球温暖化の影響は長期にわたるものであるため、市民が地球温暖化や気候変動について、自分事としてとらえているのか、または将来世代の問題であると考えているのかについて把握します。
問 19 地球温暖化の原因の一つとされる温室効果ガス排出量を、2050 年までに実質ゼロにすることを目指す【カーボンニュートラル】の取り組みが進められています。あなたは「カーボンニュートラル」という考え方を知っていますか。 (単数回答)	地球温暖化対策実行計画（区域施策編）での、2050 年カーボンニュートラルに向けた見直しにあたって、カーボンニュートラルの取組を市民との連携のもと進めるために、認知度がどの程度あるかを把握します。
問 20 国や県は、温室効果ガス排出量を 2030 年までに 2013 年度比で 46%まで減らし、2050 年までに実質ゼロを目指す目標を設定しています。これの実現に対してどう思いますか。 (単数回答)	カーボンニュートラルを市民との協力・連携のもとで実現するために、カーボンニュートラルの目標を市民がどの程度の難易度でとらえているかを把握します。
問 21 温室効果ガスの発生源それぞれについて、排出量を削減する役割を誰が担っていると思いますか。 (単数回答)	温室効果ガスの削減について、家庭部門等の本来市民が主たる役割を果たすべき部門について、市民が役割を認識しているかどうか
問 22 2050 年に日常生活からの温室効果ガス排出量をゼロに近づけるために、市民がどのようなことに取り組むことが「効果がある」と思いますか。 (複数回答)	自身が実行可能かどうかにかかわらず、市民が有効だと考える温室効果ガスの削減に向けた取組を把握します。
問 23 近年、色々な場面で「環境」に関する言葉が使われています。あなたは、色々な環境に関する言葉に対して、どの程度関心がありますか。 (単数回答)	近年の環境に関するトピックについての認知度や関心度を把握します。
問 24 生物多様性の面では、既存生態系に影響を及ぼす「外来生物」の被害軽減を進める必要があります。「外来生物」として知っているものはありますか。 (複数回答)	特定外来種の認知度を調査することで、生物多様性や外来生物の問題に対する意識を把握します。
問 25 個人属性 (単数回答)	年齢、家族構成、職業、居住地区、居住年数、住居形態を把握します。
問 25 個人属性 地球温暖化対策設備の導入状況 (複数回答)	地球温暖化対策の推進に向けて、現状での太陽光発電設備等の導入状況を把握します。

設問	設問の意図
問 26 市内の事業者による環境保全の取組に対して、提案、期待すること等があれば、ご自由にお書きください。 (自由回答)	民間企業との連携に向けて、市内事業者に市民が期待することなどを把握します。
問 27 本市の環境面からのまちづくりへの提案、期待、要望等があれば、ご自由にお書きください。 (自由回答)	本市の環境施策への要望等を把握します。